

第6回 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議

日 時：令和7年4月25日（金）16時00分～

開催方法：ハイブリッド形式（オンライン・現地会場）

現地会場：TKP エルガーラホール 7階 多目的ホール2

1. 開 会

2. オンデマンド交通社会実験

「チョイソコふくおかエリア③中央区・城南区」分析等について（資料4）

3. 生活交通に関する取組み状況について（資料5）

会議資料

資料1 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 委員名簿

資料2 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱

資料3 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議における
議事等の取扱いについて

資料4 説明資料（オンデマンド交通社会実験「チョイソコふくおかエリア③中央区・城南区」分析等について）

資料5 説明資料（生活交通に関する取組み状況について）

福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 委員名簿

	氏 名	役 職 名	備 考
委員	辰巳 浩	福岡大学 理事・工学部長	委員長
委員	萩島 理	九州大学 大学院総合理工学研究院 副学長・教授	副委員長
委員	藤田 和子	公認会計士・税理士	
委員	小林 由希子	市民局 コミュニティ推進部長	
委員	松岡 淳	住宅都市みどり局 都市計画部長	

(令和7年4月1日現在)

福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福岡市オンデマンド交通社会実験において、取組みの検証や課題を踏まえた方向性等について、広く専門的かつ客観的な視点から意見を聴くため、福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議（以下「会議」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員の選任)

第2条 会議は専門的な知識又は経験を有する者、その他市長が必要と認める者から市長が委嘱した委員5名で組織する。

(会議の目的)

第3条 会議では、次に掲げる事項について、委員から意見を聴取する。

- (1) 取組みの検証や課題を踏まえた方向性等に関すること。
- (2) その他事業の推進に関し必要な事項に関すること。

(任期)

第4条 委員の任期は、その目的を達成する日までとする。

(会議)

第5条 市長は、委員の意見聴取を行うため、会議を開催することができる。

- 2 会議は、原則公開とし、傍聴することができる。ただし、議事の内容が、福岡市情報公開条例第38条ただし書きの規定に該当する場合は非公開とすることがある。

(委員長及び副委員長)

第6条 会議では、委員の互選により、委員長及び副委員長を選任する。

- 2 委員長は会議を主宰する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(守秘義務)

第7条 委員は、その職務に関して知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(解嘱)

第8条 市長は、やむを得ない事情があると認めるときは、委員を解嘱することができる。

- 2 市長は、前項の規定により委員を解嘱した場合は、専門的な知識又は経験を有する者その他市長が必要と認める者のうちから、新たに委員を選任することができる。

(事務局)

第9条 会議の事務局は、住宅都市みどり局都市計画部地域交通課に置く。

(雑則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年8月23日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 における議事等の取扱いについて

福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱第 10 条に基づき、本会議における議事等の取扱いについて下記のとおり定める。

(1) 会議開催等の事前公表

会議の名称、開催の日時及び場所、議題、会議の公開又は非公開をあらかじめ公表する。
(福岡市附属機関等の設置及び運営に関する要綱第 7 条)

(2) 会議に関する要綱と委員名簿の公表

第 1 回アドバイザー会議後、要綱と委員名簿を福岡市ホームページにおいて公表する。

(3) 議事録・会議資料の取扱い

- ・原則公表とするが、非公開情報に該当する際は、非公表とする。
(福岡市情報公開条例第 36 条第 2 項。以下「公開条例」という。)
- ・なお、会議の議事録は、公開条例第 7 条の各号にある非公開情報の部分を除き公開するものとする。

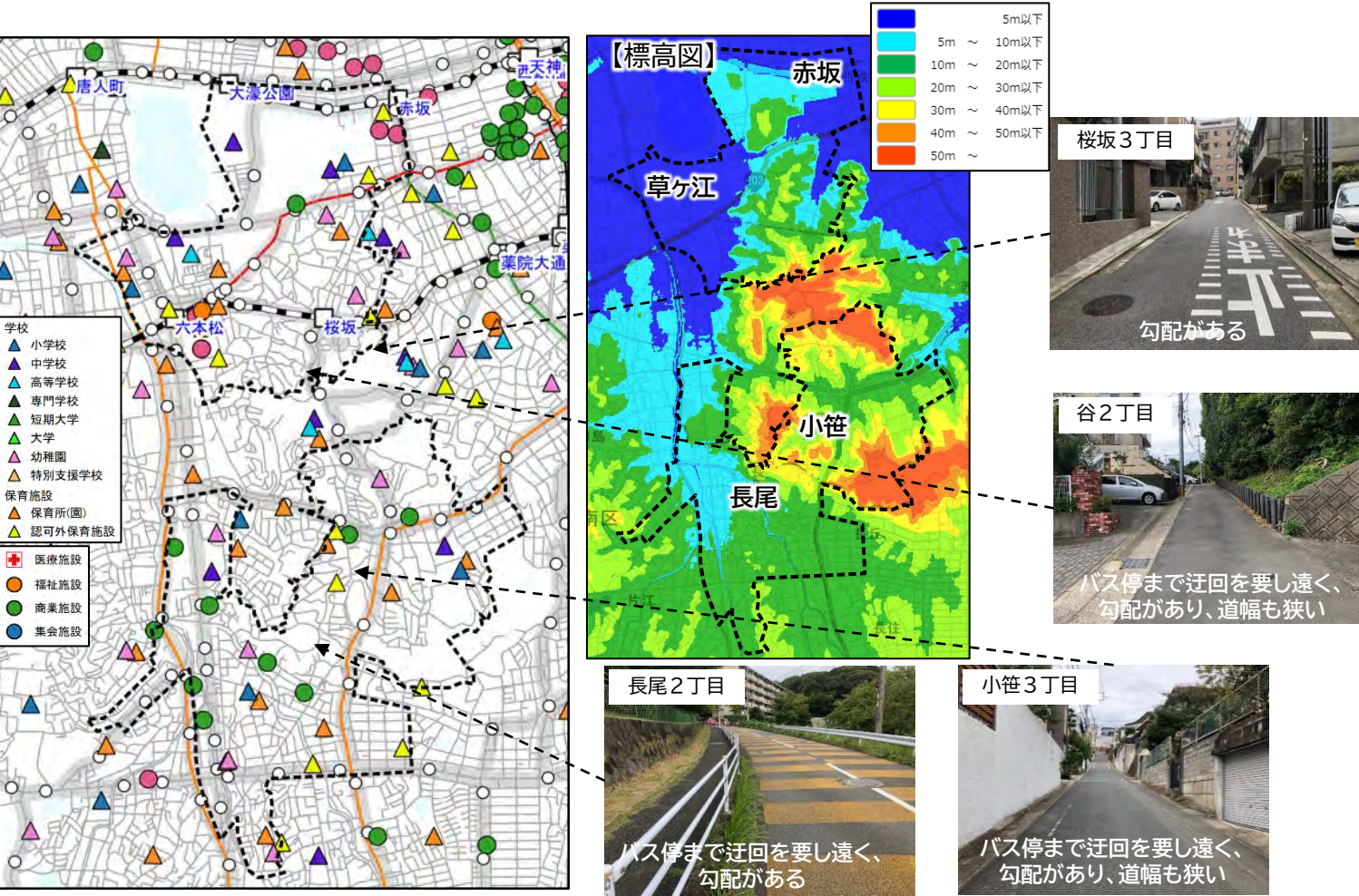
オンデマンド交通社会実験 「チョイソコふくおかエリア③中央区・城南区」 分析等について

【2年目】

(1)地理的状況

区域A（赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区）

・商業施設等が立地する幹線道路は低地にあり、戸建て住宅団地は高台等に立地し、坂道やバス停まで迂回を要する地域があるなど、特に高齢者等の買い物などの外出の困りごとになっている。



■地域の移動に関する困りごと

校区	地域の声
赤坂	・公共施設への移動が困難な地域がある ・高台の地域があり、通院や買い物が困難
草ヶ江	・高台やバス停まで20分以上かかる地域があり、通院や買い物の交通手段が必要
小笹	・高台が多く、車の運転ができなくなった高齢者などの通院や買い物が困難
長尾	・高台やバス停まで遠い地域があり、通院や買い物の交通手段が必要

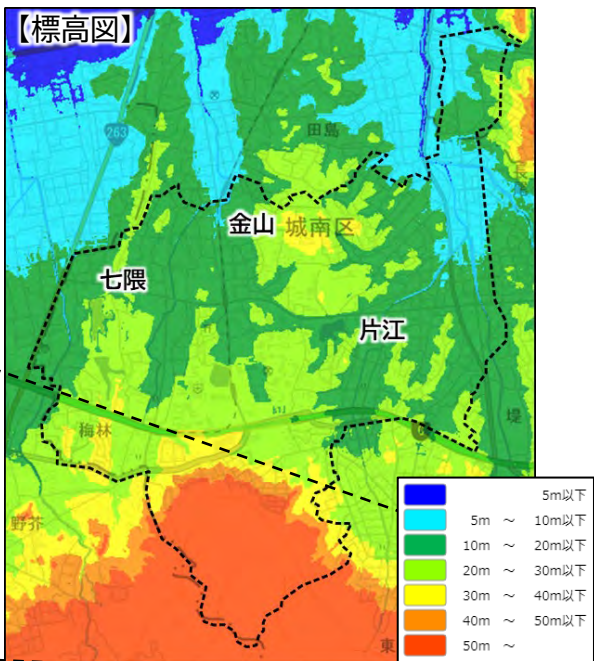
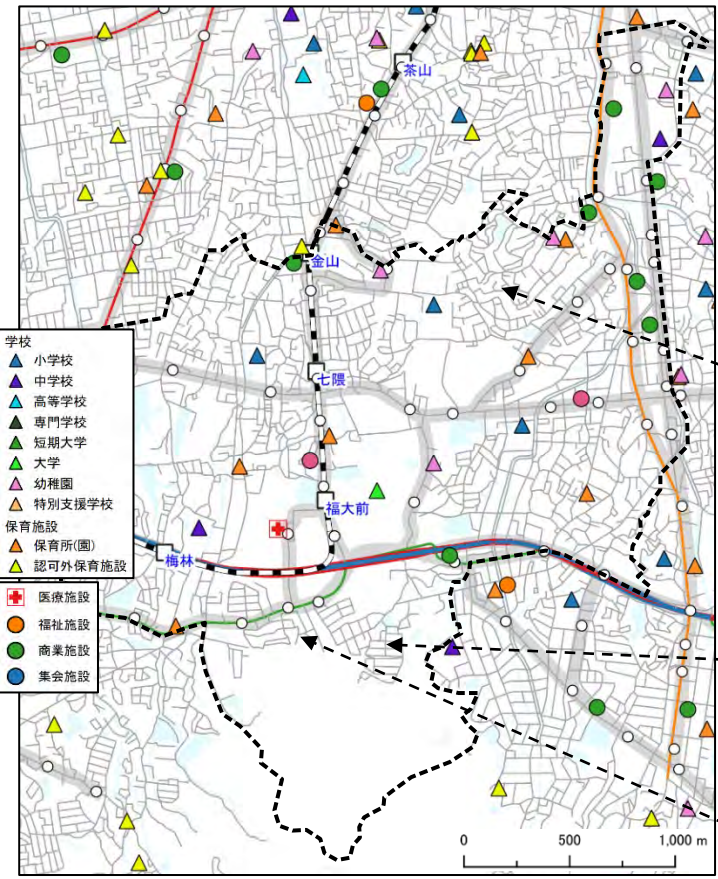
人口	56,264人	高齢化率 22.6%
面積	4.65km ²	
地域の 状況	一部地域でバス停等までの 距離及び高低差あり	
運行内容	曜日別運行	

人口・高齢化率：R6年3月末時点(出典：福岡市住民基本台帳)

(1)地理的状況

区域B（片江・金山・七隈校区）

・商業施設等が立地する幹線道路は低地にあり、油山のふもとなどの戸建て住宅団地は高台等に立地し、道路が狭く、坂道での移動やバス停まで迂回を要する地域があるなど、特に高齢者等の買い物などの外出の困りごとになっている。



■地域の移動に関する困りごと

校区	地域の声
片江	・坂道が多く買い物や通院が困難
金山	・道路狭陰で坂道が多い地域では、買い物や通院が困難
七隈	・坂道が多く買い物や通院が困難

人口	33,284人	高齢化率 26.2%
面積	5.7km ²	
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び高低差あり	
運行内容	曜日別運行	

人口・高齢化率: R6年3月末時点 (出典: 福岡市住民基本台帳)

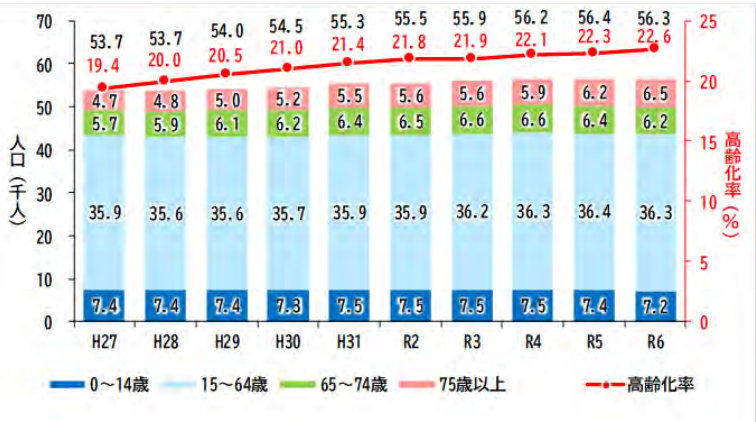


(2)人口特性等

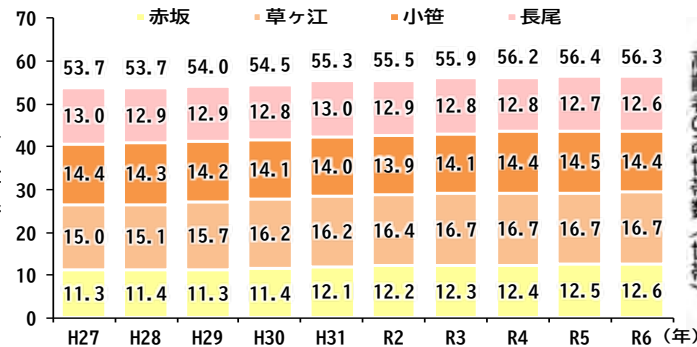
区域A（赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区）

- ・取組み校区の人口は横ばいで推移する中、高齢化率は上昇傾向（約23%）であり、高齢者のみ世帯も増加。
- ・人口ピラミッドをみると、高齢層の予備群である40・50歳代が多く、今後も高齢者数は増える見込み。

■ エリアの人口推移



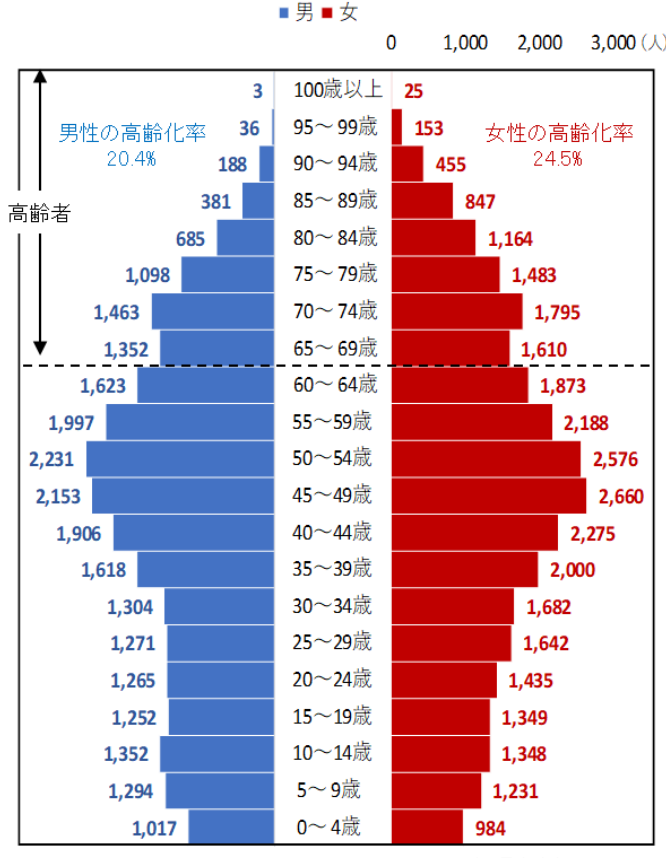
■ 対象校区別人口推移



■ 高齢者のみの世帯数推移



■ 人口ピラミッド

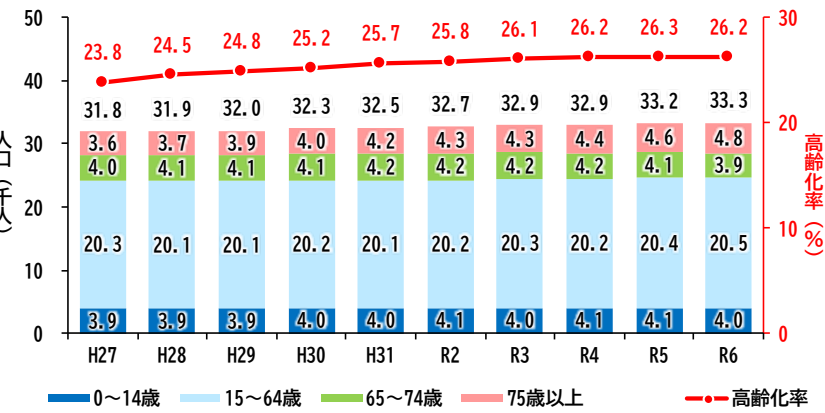


(2)人口特性等

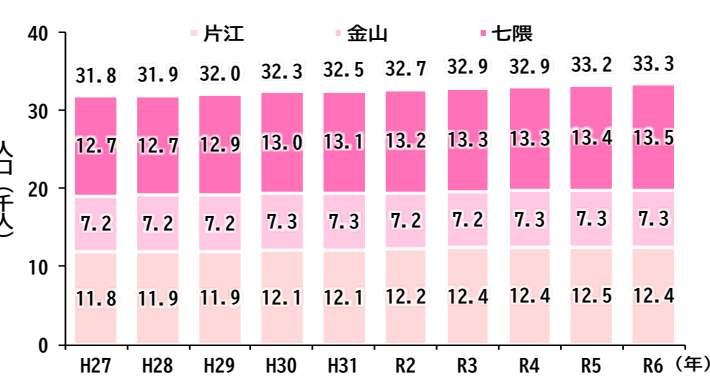
区域B（片江・金山・七隈校区）

- ・取組み校区の人口は横ばいで推移する中、高齢化率も横ばい（約26%）であるが、高齢者のみ世帯は増加。
- ・人口ピラミッドをみると、高齢層の予備群である40・50歳代前半が多く、今後も高齢者数は増える見込み。

■ エリアの人口推移



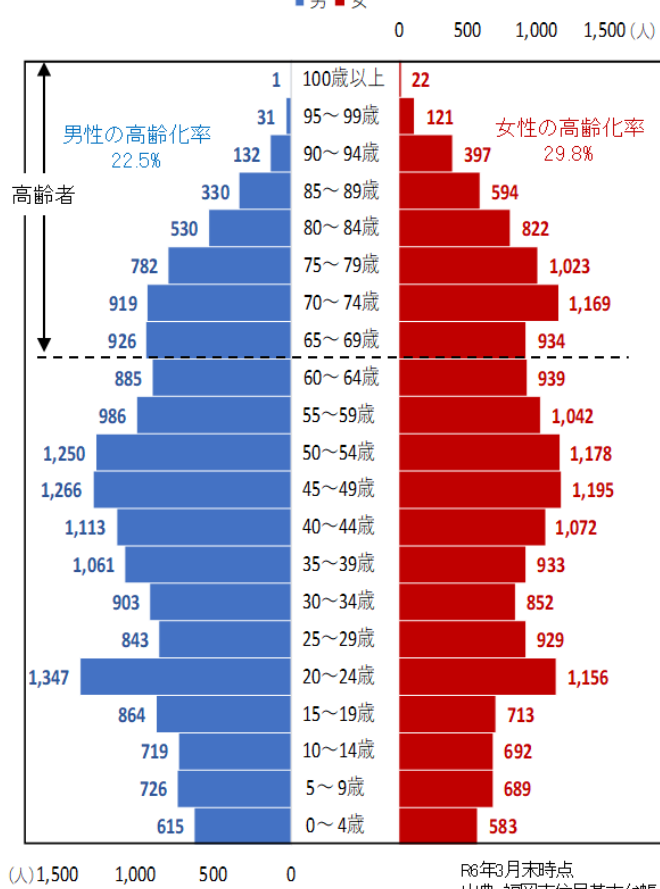
■ 対象校区別人口推移



■ 高齢者のみの世帯数推移



■ 人口ピラミッド



(1)運行サービス（R7.3.31時点）

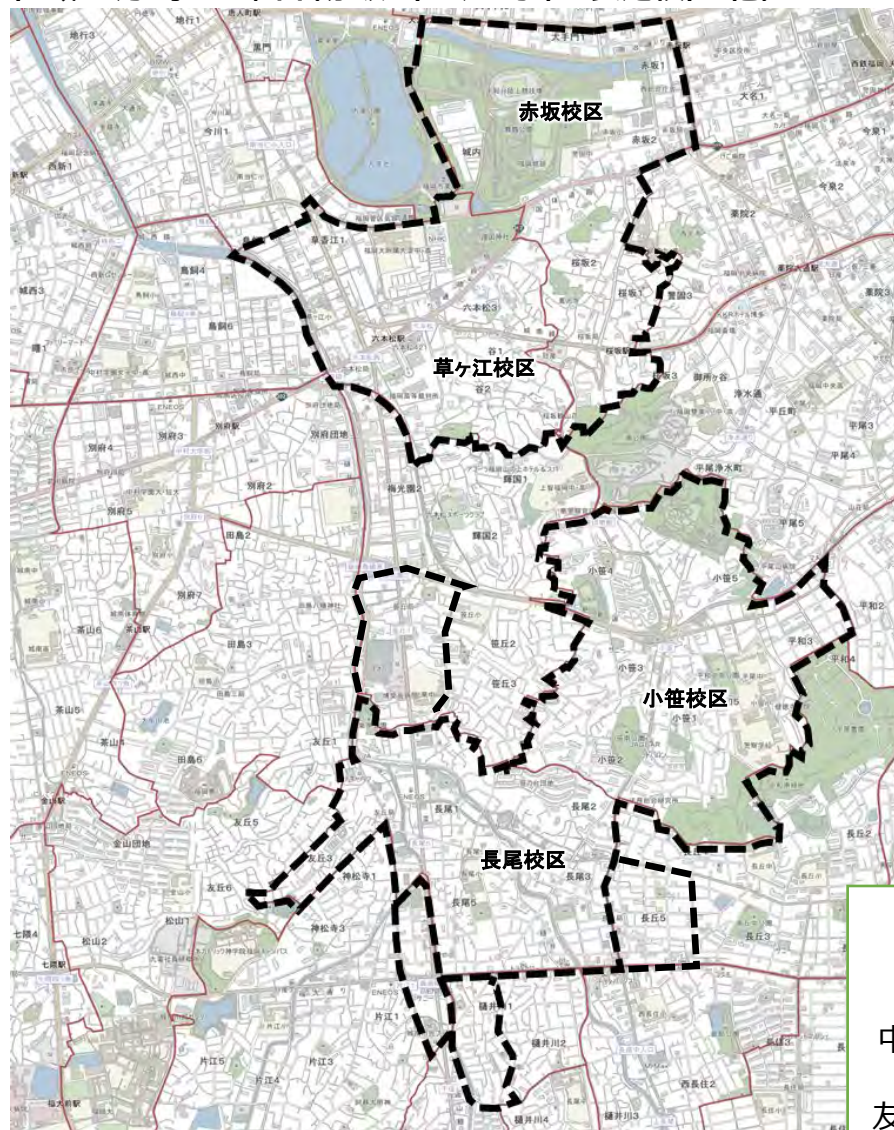
項目		内容
運行サービス	名称	チョイソコふくおか エリア③中央区・城南区
	運行区域	赤坂・草ヶ江・小笹・長尾・片江・金山・七隈校区
	停留所	区域A：73箇所（当初45箇所） 区域B：72箇所（当初32箇所）
	運行方式	フルデマンド方式 曜日別運行
	運行曜日	区域A：月・水・金曜日に運行 区域B：火・木・土曜日に運行 （運休：日祝日・12月29日～1月3日）
	運行時間帯	8：00～18：00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法	電話予約（コールセンター） 、 インターネット予約（LINE等）
	予約受付時間	電話予約受付：8:00-17:30、インターネット予約受付：24時間 【予約可能期間：乗車希望日の1週間前～20分前まで】
	運賃設定	300円/ 1 乗車・人
	割引の有無・内容	有（障がい者※、小学生は半額の150円）
	決済方法	現金、交通系IC、iD ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」（紙券）が選択可
	使用車両・定員・導入方法	使用車両 ジャパンタクシー
		乗車定員 5名（ドライバー1名、乗客4名まで）
		導入方法 既存タクシー車両使用
	運行開始	令和5年6月28日～

2.運行概要

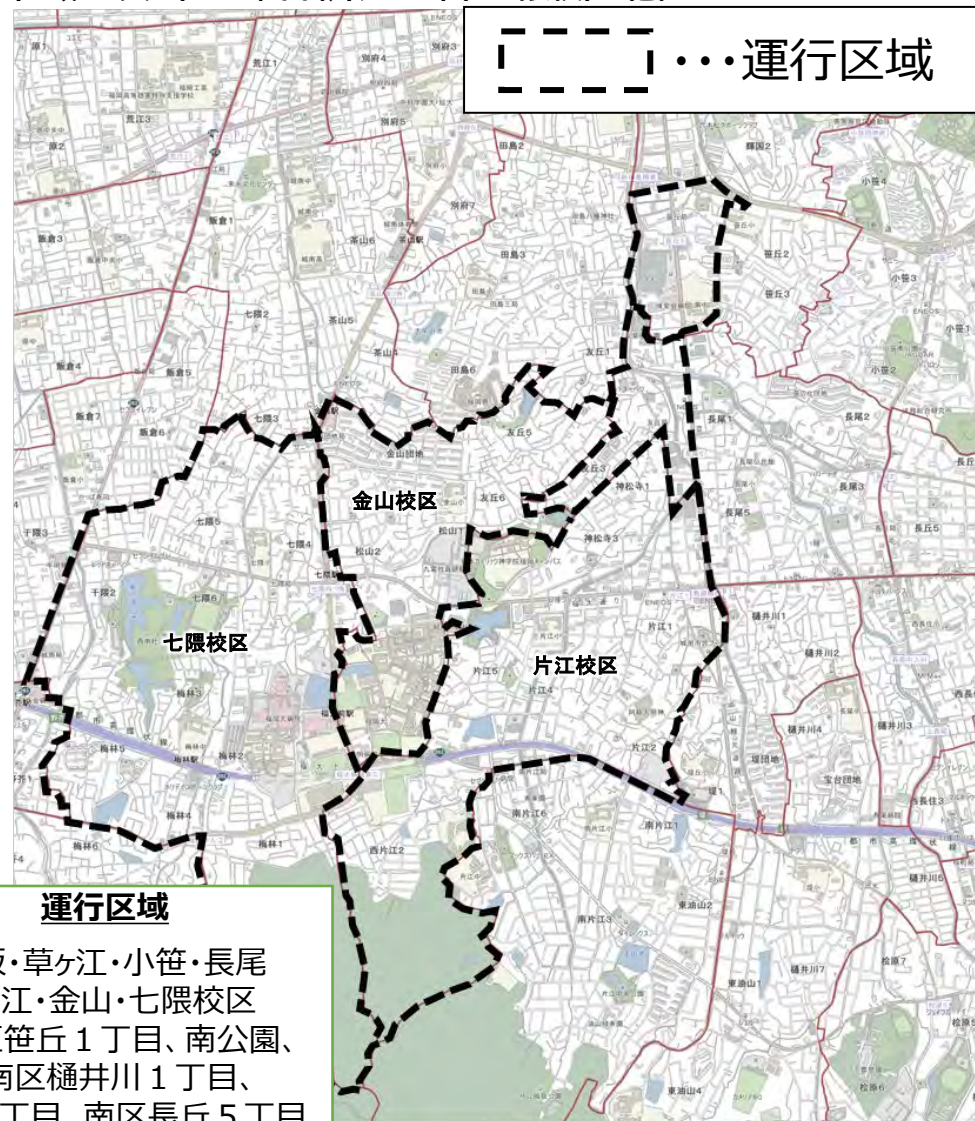
6

(2)運行区域

区域A:月・水・金曜日(赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 他)



区域B:火・木・土曜日(片江・金山・七隈校区 他)



---運行区域

運行区域

赤坂・草ヶ江・小笹・長尾
・片江・金山・七隈校区
中央区笹丘1丁目、南公園、
城南区樋井川1丁目、
友丘1丁目、南区長丘5丁目

(3)停留所

区域A(月・水・金曜日) 赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 他



区域B(火・木・土曜日) 片江・金山・七隈校区 他



■停留所設置数の推移

時点	停留所数	追加	
		住宅地等 停留所	ｽﾎﾟﾝｻｰ 停留所
運行開始	73	64	9
R7.3末	135	115	20
追加	+62	+51	+11

※運行開始以降、適宜、停留所を追加（計15回）

(区域A・B別)

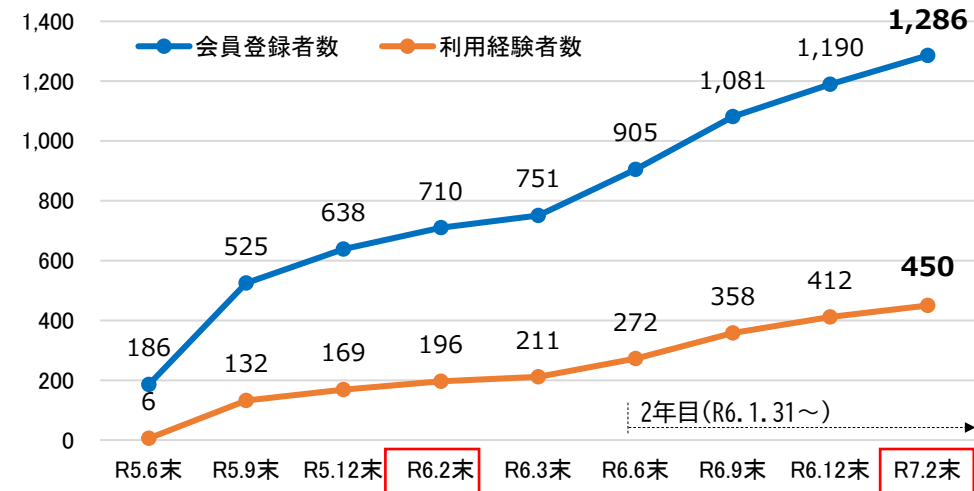
時点	停留所数 全体	追加	
		住宅地等 停留所	ｽﾎﾟﾝｻｰ 停留所
R7.1.31			
区域A	73	62	11
区域B	72	58	14
※A・B 重複	10	5	5
合計	135	115	20

3.会員登録及び利用状況

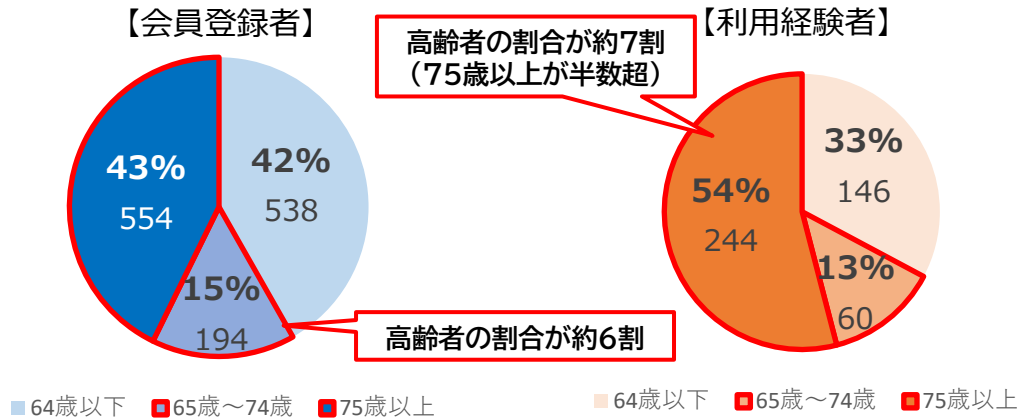
(1)会員登録者・利用経験者数 ※R7.2.28時点

- ・ R7.2月末時点の会員登録者数は1,286人（前年同月比+576人）、利用経験者数は450人（前年同月比+254人）と、徐々に増加。
- ・ 年齢別の利用経験者は、高齢者の方の割合が約7割（うち75歳以上の方が半数超）を占める。

○エリア③中央区・城南区の推移



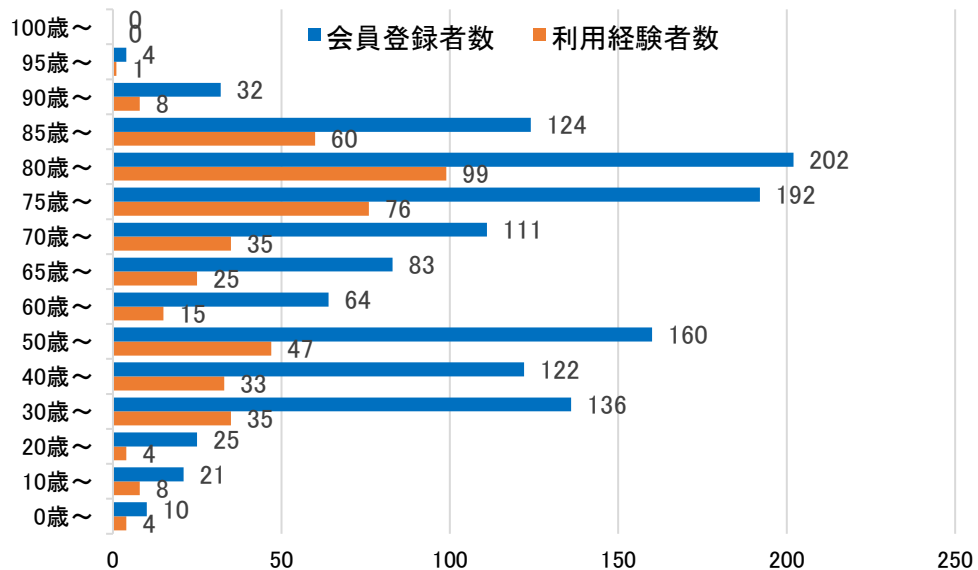
○年齢別（人）



○地区別（人）

地区		会員登録者数 A	利用経験者数 B	割合 B/A
エリア③ 中央区・ 城南区	赤坂	57	11	19%
	草ヶ江	88	18	20%
	小笹	413	127	31%
	長尾	210	101	48%
	片江	158	38	24%
	金山	214	105	49%
	七隈	146	50	34%
	小 計	1,286	450	35%
エリア①東区		1,711	740	43%
エリア②南区		1,246	476	38%
その他・不明含む		997	268	27%
合計		5,240	1,934	37%

※エリア①R4.11.24、エリア②R5.1.31、エリア③R5.6.28運行開始

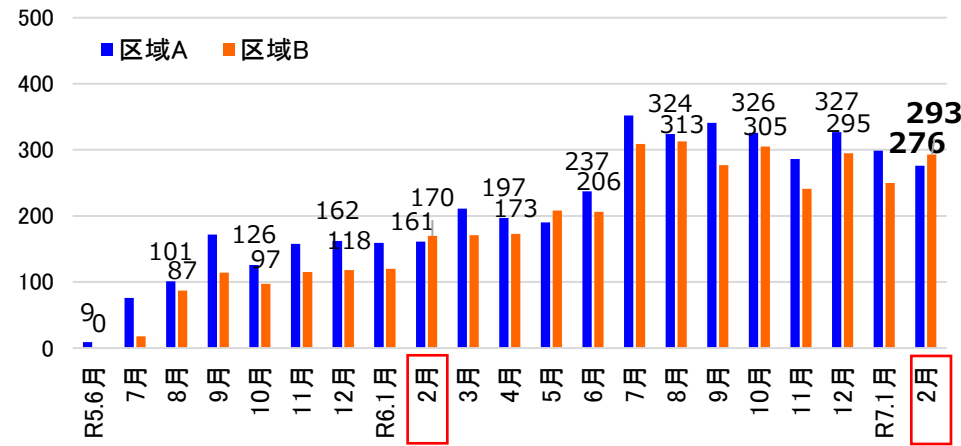


3.会員登録及び利用状況

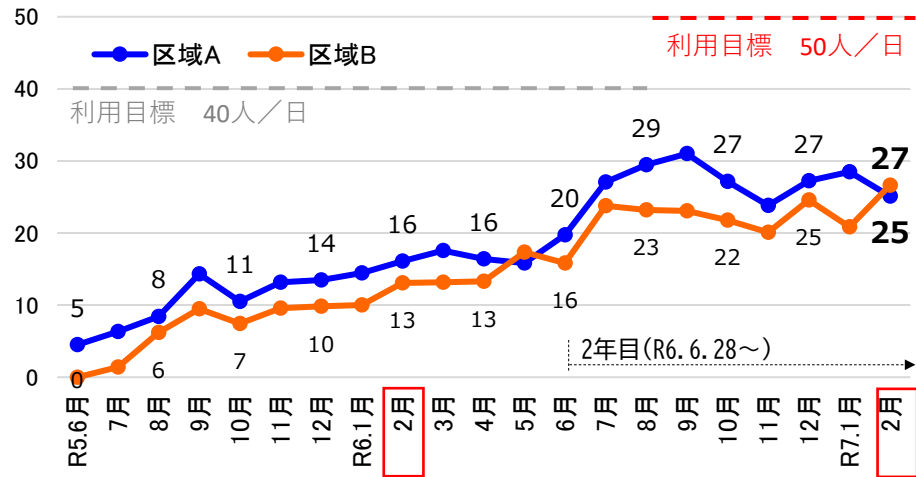
(2)利用者数（延べ） ※R7.2.28時点

- ・R7.2月は区域Aが月間延べ276人（前年同月比+115人）、1日当たり平均25人（前年同月比+9人）、区域Bが月間延べ293人（前年同月比+123人）、1日当たり平均27人（前年同月比+14人）の利用となった。
- ・利用目標達成（50人/日）には至っていないが、利用者は増加傾向。利用者のうち約1割が障がい者・小学生となっている。

○月間延べ利用者数の推移（人）

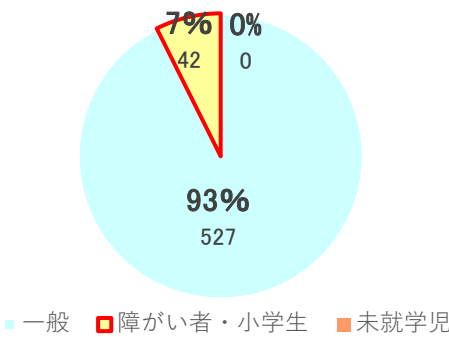


○1日当たり平均利用者数の推移（人）



※R5.6.28運行開始

○R7.2月 月間延べ利用者の内訳（人）



【利用者数】

	区域	月間延べ利用者数(人)		1日当たり平均利用者数(人)		運行日数
			前月比		前月比	
R6.9月	A	341	17	31	2	11日
	B	277	▲ 36	23	0	12日
	合計	618	▲ 19	27	1	23日
R6.10月	A	326	▲ 15	27	▲ 4	12日
	B	305	28	22	▲ 1	14日
	合計	631	13	24	▲ 3	26日
R6.11月	A	286	▲ 40	24	▲ 3	12日
	B	241	▲ 64	20	▲ 2	12日
	合計	527	▲ 104	22	▲ 2	24日
R6.12月	A	327	41	27	3	12日
	B	295	54	25	5	12日
	合計	622	95	26	4	24日
R7.1月	A	299	▲ 28	28	1	11日
	B	250	▲ 45	21	▲ 4	12日
	合計	549	▲ 73	24	▲ 2	23日
R7.2月	A	276	▲ 23	25	▲ 3	11日
	B	293	43	27	6	11日
	合計	569	20	26	2	22日

3.会員登録及び利用状況

(3)その他利用状況 ※R7.2.28時点

・買い物先、病院、駅などの停留所の利用が多い。

○利用が多い停留所（上位20箇所）※R6.7～R7.2.28累計（2年目）

区域A（月・水・金）

順位	乗降場名	乗降回数	割合
1	119 イオンスタイル 笹丘	471	26.1%
2	144 笹の台団地 1 1 棟前	389	21.6%
3	7 六本松駅	347	19.2%
4	1 中央市民センター	344	19.1%
5	160 古川整形外科	305	16.9%
6	30 警察学校前	172	9.5%
7	34 ヒューマンズ小笹前	156	8.6%
8	46 なかむら整形外科	153	8.5%
9	66 笹の台団地 7 棟前	132	7.3%
10	67 笹の台団地 4 棟前（中央階段下）	129	7.2%
11	27 小笹バス停南	122	6.8%
12	35 サンリヤン公園前	118	6.5%
13	120 博愛会病院	114	6.3%
14	65 笹の台団地 1 棟前	109	6.0%
15	55 長尾公民館	102	5.7%
16	5 桜坂三丁目12番	100	5.5%
17	39 カメリア小笹前	95	5.3%
18	131 小笹公民館	89	4.9%
19	26 小笹緑地	85	4.7%
20	13 谷緑地公園	84	4.7%

区域B（火・木・土）

順位	乗降場名	乗降回数	割合
1	133 地下鉄金山駅東	433	25.8%
2	119 イオンスタイル 笹丘	364	21.7%
3	76 佐田整形外科病院	335	20.0%
4	93 金山団地55棟前	272	16.2%
5	100 友丘五丁目22番	259	15.5%
6	95 友丘六丁目集会所	205	12.2%
7	154 七隈若宮公園	177	10.6%
8	111 福岡大学病院	169	10.1%
9	138 片江四丁目3番	152	9.1%
10	81 西片江一丁目バス停付近	149	8.9%
11	120 博愛会病院	132	7.9%
12	114 あらせ内科	124	7.4%
13	126 地下鉄金山駅西	121	7.2%
14	71 友泉亭公園	112	6.7%
15	112 原クリニック	110	6.6%
16	109 もとむらクリニック	106	6.3%
17	127 金山団地入口	106	6.3%
18	92 金山団地集会所	101	6.0%
19	46 なかむら整形外科	70	4.2%
20	183 城南市民プール（駐車場入り口）	64	3.8%

【参考】利用の多い停留所周辺の便利施設

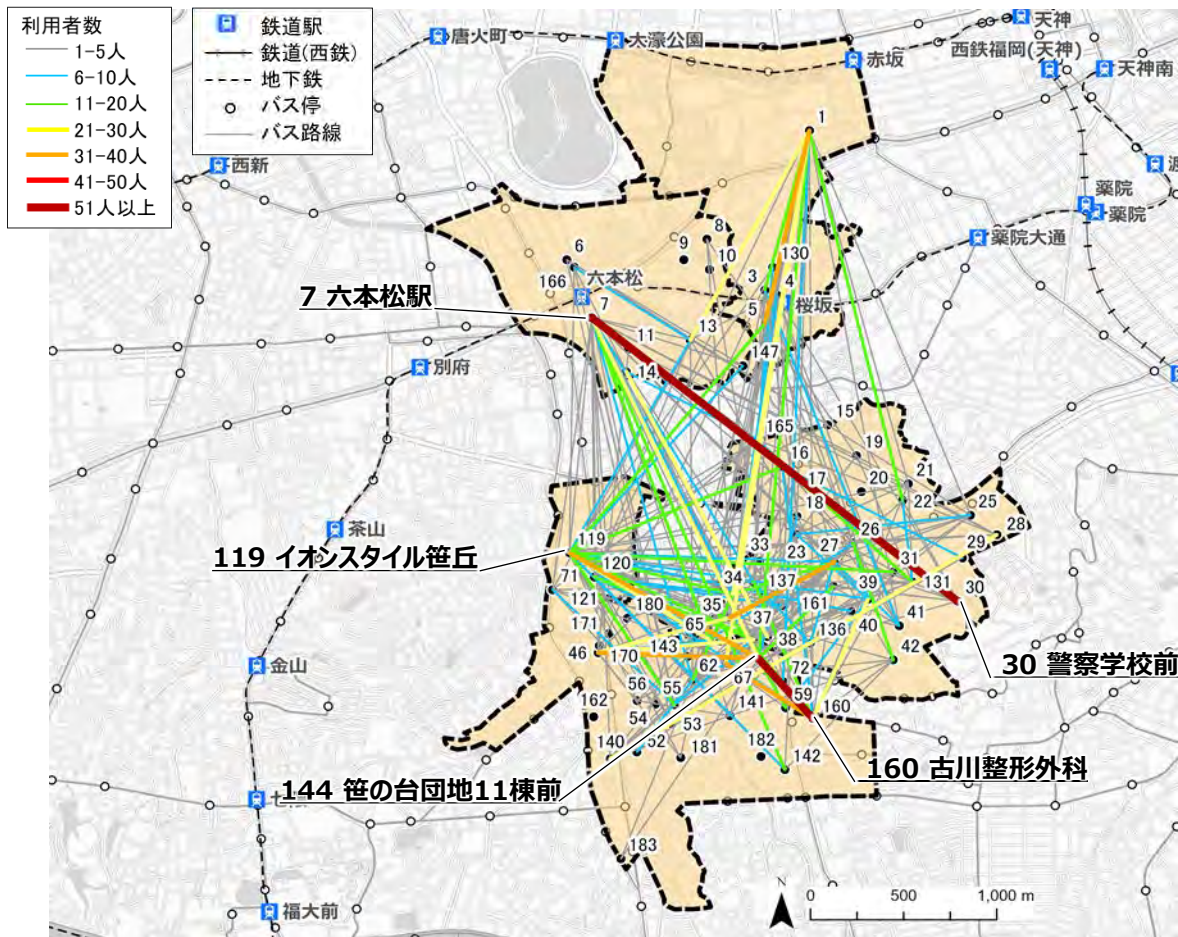
順位	停留所名	便利施設等
1	イオンスタイル笹丘	スーパー、郵便局、銀行、飲食店など
2	笹の台団地11棟前	なし ※周辺住民が外出時に利用
3	六本松駅	スーパー、郵便局、銀行、飲食店など

順位	停留所名	便利施設等
1	地下鉄金山駅東	スーパー、郵便局、銀行、飲食店など
2	イオンスタイル笹丘	スーパー、郵便局、銀行、飲食店など
3	佐田整形外科病院	コンビニ、ドラッグストア、飲食店

(3)その他利用状況 区域A（赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区） ※R7.1.31時点

・自宅近くの停留所から六本松駅、病院、イオスタイル笹丘などへの利用が多い。

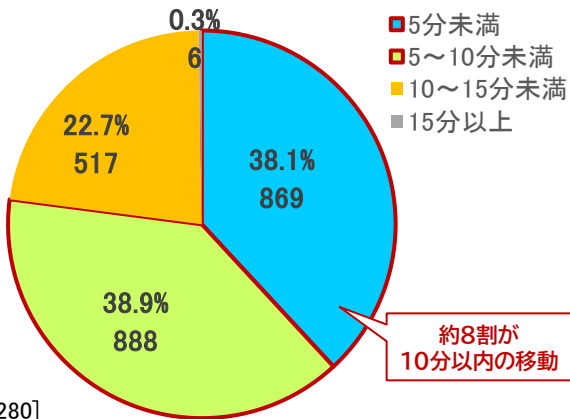
○移動の傾向（OD図）※R6.6.28～R7.1.31累計（2年目）



	出発停留所	到着停留所	利用者数
1位	30_警察学校前	7_六本松駅	75
2位	7_六本松駅	30_警察学校前	70
3位	160_古川整形外科	144_笹の台団地11棟前	59
4位	144_笹の台団地11棟前	160_古川整形外科	49
5位	144_笹の台団地11棟前	119_イオスタイル笹丘（区域A）	36
6位	144_笹の台団地11棟前	46_なかむら整形外科（区域A）	34
7位	5_桜坂三丁目12番	1_中央市民センター	34
7位	67_笹の台団地4棟前（中央階段下）	160_古川整形外科	32
7位	119_イオスタイル笹丘（区域A）	144_笹の台団地11棟前	31
10位	27_小笹バス停南	35_サンリヤン公園前	31

【参考】利用ごとの所要時間

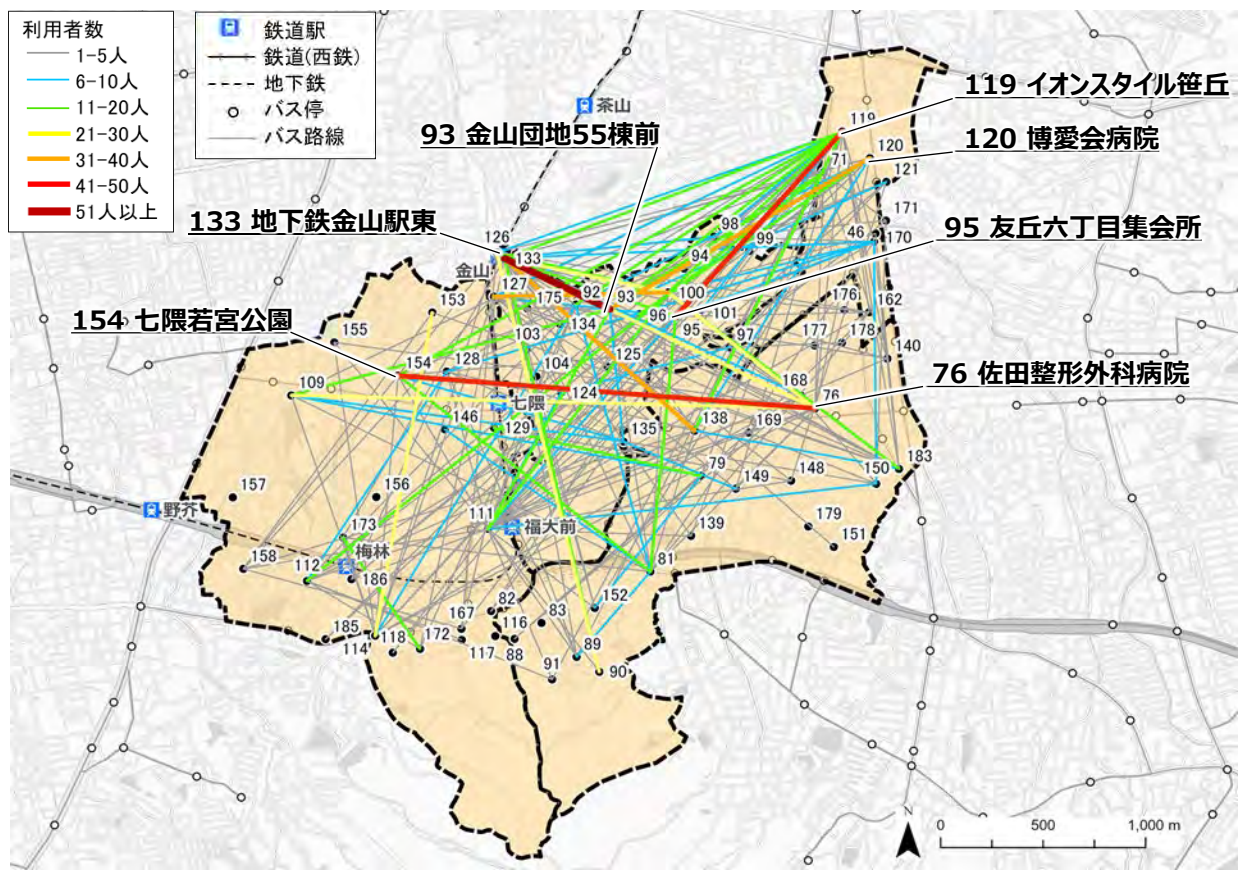
※R6.6.28～R7.1.31累計（2年目）



(3)その他利用状況 区域B（片江・金山・七隈校区） ※R7.1.31時点

・自宅近くの停留所から金山駅、病院、イオンスタイル笹丘などへの利用が多い。

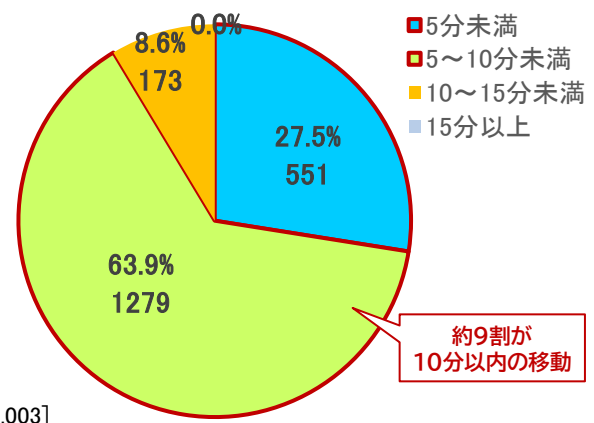
○移動の傾向（OD図）※R6.6.28～R7.1.31累計（2年目）



	出発停留所	到着停留所	利用者数
1位	133_地下鉄金山駅東	93_金山団地55棟前	50
2位	154_七隈若宮公園	76_佐田整形外科病院	46
3位	76_佐田整形外科病院	154_七隈若宮公園	39
3位	95_友丘六丁目集会所	119_イオンスタイル 笹丘（区域B）	39
5位	93_金山団地55棟前	120_博愛会病院（区域B）	38
6位	138_片江四丁目3番	133_地下鉄金山駅東	31
7位	100_友丘五丁目26番	127_金山団地入口	30
8位	133_地下鉄金山駅東	138_片江四丁目3番	29
9位	153_七隈三丁目9番	114_あらせ内科	27
10位	133_地下鉄金山駅東	76_佐田整形外科病院	26

【参考】利用ごとの所要時間

※R6.6.28～R7.1.31累計累計（2年目）

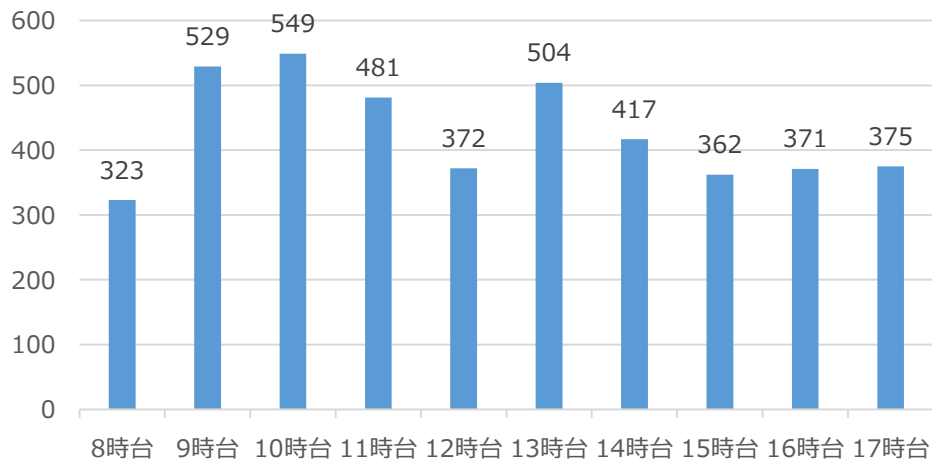


[n=2,003]

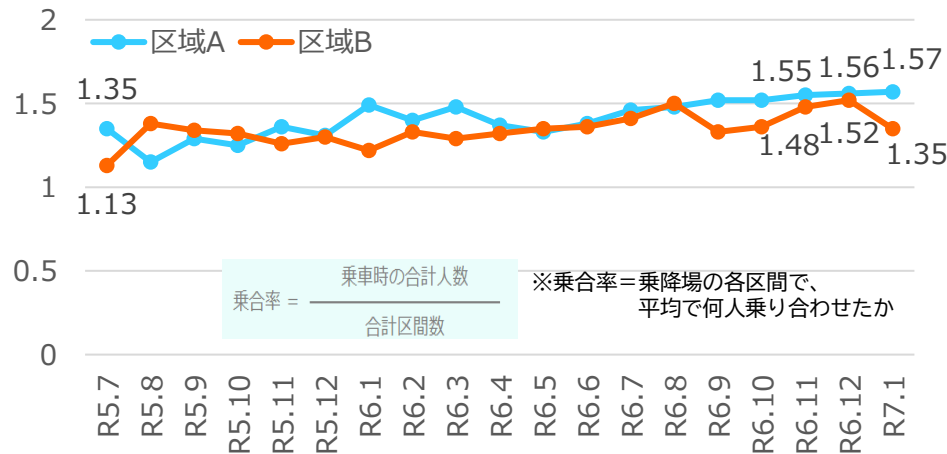
(3)その他利用状況 ※1/31時点

- ・時間帯別にみると、午前9時台、10時台、午後13時台の利用が多い。
- ・予約方法別にみると、電話予約が約7割、WEB予約が約3割を占める。
- ・R7.1月は、平均すると区域Aが約1.6人、区域Bが約1.4人が乗り合わせしている。
- ・曜日別の利用者数は、土曜日の利用が平日の約7割程度（区域B）。

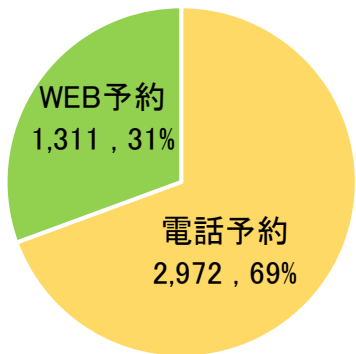
○時間帯別利用者数（人） ※R6.6.28～R7.1.31累計（2年目）



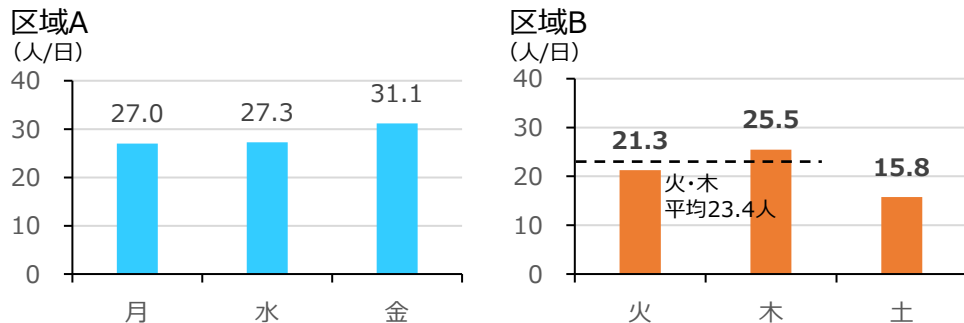
○乗合率 ※R6.6.28～R7.1.31



○予約方法別予約件数（件） ※R6.6.28～R7.1.31累計（2年目）



○曜日別の利用状況 ※R7.1月のみ



(4)利用促進等の取組み

■ 住民説明会等



R6.5草ヶ江
(いきいき講座)



R6.5草ヶ江
(民生委員)



R6.7赤坂
(高齢者サロン)



R6.7七隈
(自治協 運営委員会)



R6.7小笹
(子育てサロン)



R6.7片江
(高齢者教室)



R6.7七隈
(高齢者サロン)



R6.7
(城南フェスティバル)

■ 周知 (使い方ガイド)

「チョイスコふくおか」の使い方ガイド
～福岡市オンデマンド交通社会実験～

＜エリア＞中央区・城南区

＜チョイスコふくおか 運行概要＞

- 運行エリア
区域A 赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 他
- 運行日時
月・水・金曜日：8時～18時
(※土・日・祝日は運行しない)
- 運賃
300円/1乗車・人 (乗車・降車の学生：半額
利用学生：無料)

③ 会費ではない方も同乗可能！ 一緒にご利用を！

- 会費の月と、出庫・目的停留所が一括で支払。会費ではない乗車やお友達などと同乗して利用することが出来ます。
- 予約をするときに、乗車目的の乗客であることをお知らせください。

④ 比較的定数の多い1.5時以降の利用がおすすめ！

- 乗客の多い、朝の1.5時から利用が多い18時以降に利用がおすすめです。
- 比較的定数の多い1.5時以降の利用がおすすめです。

⑤ ご利用は先着順のため、早めのご予約を！ (1週間前からOK！)

- 乗客の1週間前から20分前まで申込みを受け付けています。
- 予定がわかった時点で、早めに予約をするのがおすすめです。

LINEから乗車申し込みが出来るようになりました！ (24時間受付) 右記のQRコードより「友だち登録」を！

乗車申込、お問合せ先：チョイスコふくおかコールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)

※予約受付：乗客の1週間前～20分前まで

福岡市 第一交通産業 aisin

■ のぼり旗



■ 公民館だより・自治協だより等

(赤坂校区)

「チョイスコふくおか」運行期間1年延長!!
令和7年6月27日まで運行予定

事前に利用登録の上、乗車を申し込めば、エリア内の停留所間を乗り合わせて利用できます。
1名から利用OK! 買い物や通院に便利です。

【運行日時】月・水・金(8:00～18:00) ※祝日、年末年始は除く
【運行エリア】赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 外
【運賃】1回300円(障がい者・小学生は半額)
【お問合せ先】「チョイスコふくおか」コールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)
※利用登録申込書等は自治協議会・公民館にあります。(利用登録 無料)

利用登録サイト
WEBでは随時随時更新

中央区・城南区エリア
(R6.5.1階)

(小笹校区)

オンデマンド交通社会実験 期間延長が決定しました！
チョイスコ®を使いこなそう!

買い物や通院に
重い荷物を持って運送はつらい!

26.サニー小笹店 62.グッディ長尾店
27.小笹バス停留所(マ○キョウ近く)

遠い病院や
風雨の時の運送に
161.平野医院 160.古川整形外科
120.博愛会病院 56.のみやま整形外科

バスの便が悪い
六本松・笹丘へ
7.六本松駅 119.イオンスタイル笹丘
6.草ヶ江公民館 121.友泉中学校

小笹公民館・植物園へ
坂の上の友達の家へ
131.小笹公民館 15.植物園前
41.三角公園 34.ヒューマンズ小笹前

数字はチョイスコ停留所番号 別紙チラシ参照

使い方は簡単!

まずは利用登録
(公民館に申込用紙と
返信用封筒があります)

使いたい時は20分前
までに電話予約
050-201-87015

5分前までに
停留所で待つ
300円/1乗車・人

(長尾校区)

「チョイスコふくおか」LINE公式アカウントの開設

乗車を申し込むと、エリア内の停留所間をタクシー車両で乗り合わせて送迎するサービスです。事前の利用者登録(無料)が必要です。

【運行日時】※ 祝日、年末年始は除く
☆区域A: 赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 外
月・水・金(8:00～18:00)
☆区域B: 片江・金山・七隈校区 外
火・木・土(8:00～18:00)

【運賃】300円/回(障がい者・小学生は半額)
お問合せ先:「チョイスコふくおか」コールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)

★ LINEとチョイスコアカウントを連携することで、LINEからも乗車申込みなどができるようになります。
ぜひお友達登録をお願いします!

↑LINEはこちら

(片江校区)

「チョイスコふくおか」LINE公式アカウントの開設

乗車を申し込むと、エリア内の停留所間をタクシー車両で乗り合わせて送迎するサービスです。片江・金山・七隈校区などのエリアで運行しています。事前の利用者登録(無料)が必要です。

【運行日時】火・木・土(8～18時) ※ 祝日、年末年始は除く
【運行エリア】片江・金山・七隈 外
【運賃】300円/回(障がい者・小学生は半額)
お問合せ先・申込先
「チョイスコふくおか」コールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)

★ LINEとチョイスコアカウントを連携することで、LINEからも乗車申込みなどができるようになります。
ぜひお友達登録をお願いします!

↑LINEはこちら

(金山校区)

「チョイスコふくおか」って知ってる・
～停留所「イオンスタイル笹丘」追加～

乗車を申し込むと、エリア内の停留所間をタクシー車両で乗り合わせて送迎するサービスです。(1回300円)
※事前の利用者登録(無料)が必要。1名から運行。

【運行日時】火・木・土(8～18時) 祝日、年末年始は除く
【運行エリア】金山・片江・七隈
お問合せ先:「チョイスコふくおか」コールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)

※利用者登録申込書等は公民館にあります

WEB登録の方は
即日利用できます

(七隈校区)

「チョイスコふくおか」運行中!(1名から利用可能)
～新しい停留所をご紹介～

乗車を申し込むと、エリア内の停留所間を乗り合わせて送迎するサービスです。(1回300円)。

● 七隈校区に新しく追加された停留所をご紹介します。
No.172 なごみサロン・No.173 梅林三丁目25番
No.185 ふくおかフレーザー・No.186 地下鉄梅林駅(駐輪場前)

お出掛けの際に、ぜひチョイスコを利用してください。

【運行日時】火・木・土(8～18時) ※ 祝日、年末年始は除く
【運行エリア】片江・金山・七隈 外
お問合せ先:「チョイスコふくおか」コールセンター
050-201-87015 (月～土 8:00～17:30)

↑LINEはこちら

3.会員登録及び利用状況

(4)利用促進等の取組み

■乗車割引券（花みずき通り商店会） R5.12月～

城南区西部にある、花みずき通り商店会様（片江・金山・七隈校区に商店会の会員店舗あり）より、利用促進策として、乗車割引券を作成、地域等に配布していただいている。 ※割引額分については商店会様が負担

割引額：100円

配布対象：片江・金山・七隈（区域B） ※エリア③の区域A・B両方で利用可能

配布枚数：4,500枚（1年目：1,500枚、2年目：3,000枚）

配布方法：商店会より地域等へ配布

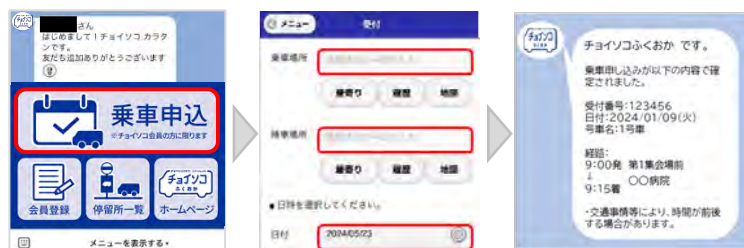
利用枚数：R7.1月 56枚 ※R7.1月利用者数 250人（区域B）



割引乗車券サンプル

■LINE連携 R6.11月～

利便性向上策として、LINE公式アカウントを開設。チョイソコとの連携により、LINEから乗車申込が可能。



①LINEメニュー

②乗車申込

③申込情報を
LINEで通知

■ポイントカード R7.1月～

利用1回につき1ポイント貯まり、10ポイント貯まると1回分の乗車料金が無料。

配布場所：運行車両内、取組み校区の公民館



ポイントカード サンプル

■その他

○運賃外収入の確保

- ・スポンサープランの見直し
- ・新規スポンサーの追加
- ・三者連名の協力依頼文

○利便性の向上

- ・停留所の追加
- ・予約受付時間拡大
- ・運行システムの設定変更

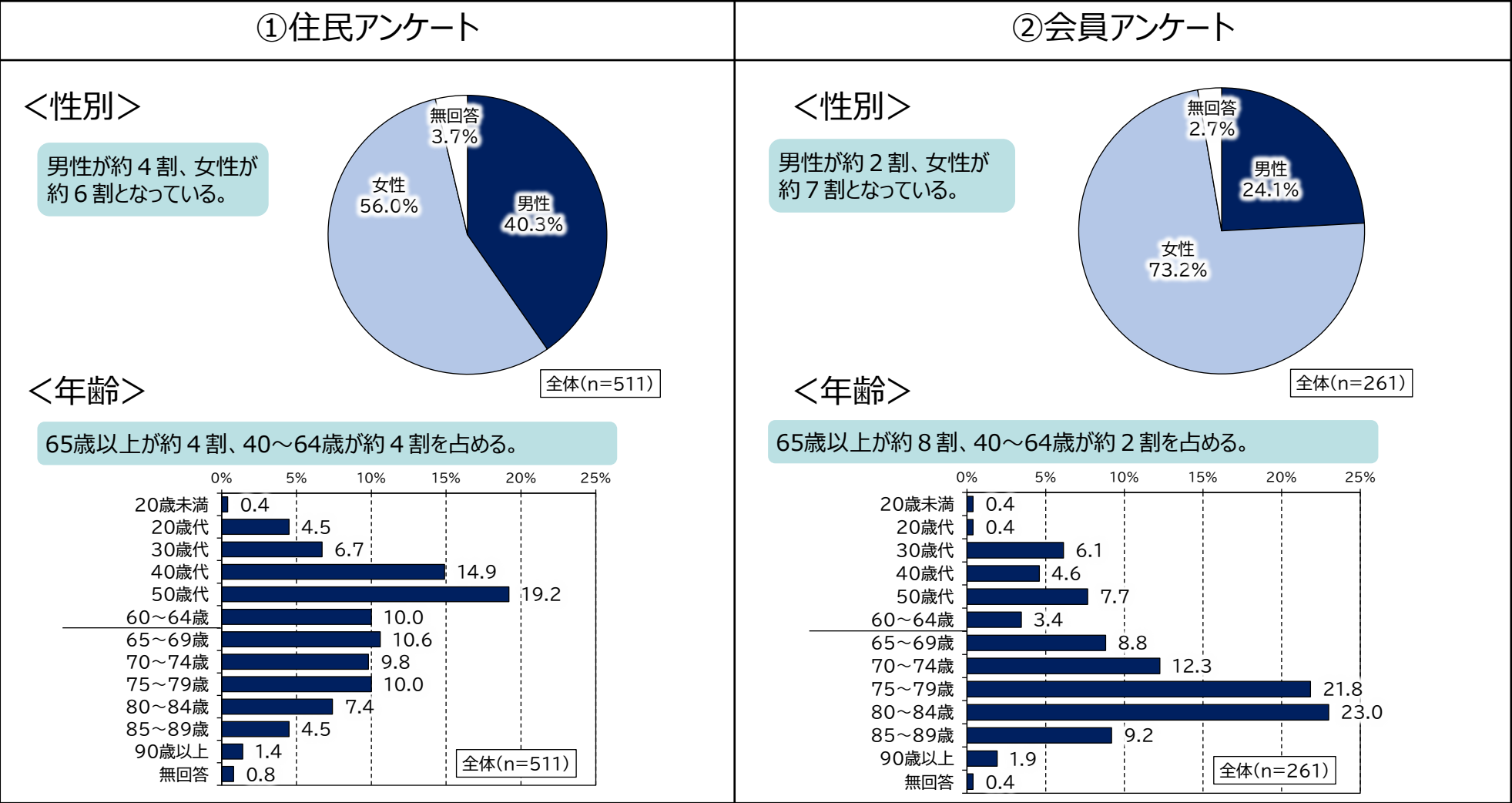
(1)調査の目的・概要

○利用者の利便性向上や事業者の運行効率化等を図っていくため、取組み校区の住民及び
会員登録者を対象に、アンケート調査を実施。

	①住民アンケート	②会員アンケート
主体	市	交通事業者（チョイソコグループ）
対象	福岡市中央区・城南区（赤坂・草ヶ江・小笹・長尾・片江・金山・七隈校区）在住の18歳以上の男女 合計2,000人（区域A・B 各1,000人） ※無作為抽出： <u>非会員含む</u>	チョイソコふくおかエリア③会員 1,190人 （調査票発行数：1,135世帯）
調査方法	郵送による配付・回収	チョイソコ通信（会報誌）に同封し郵送・回収
調査時期	令和6年12月27日～令和7年1月24日	令和6年12月27日～令和7年1月24日
有効回収数（率）	区域A：254サンプル 区域B：257サンプル 合計：511サンプル（21.4%）	区域A：146サンプル 区域B：115サンプル 合計：261サンプル（28.6%）

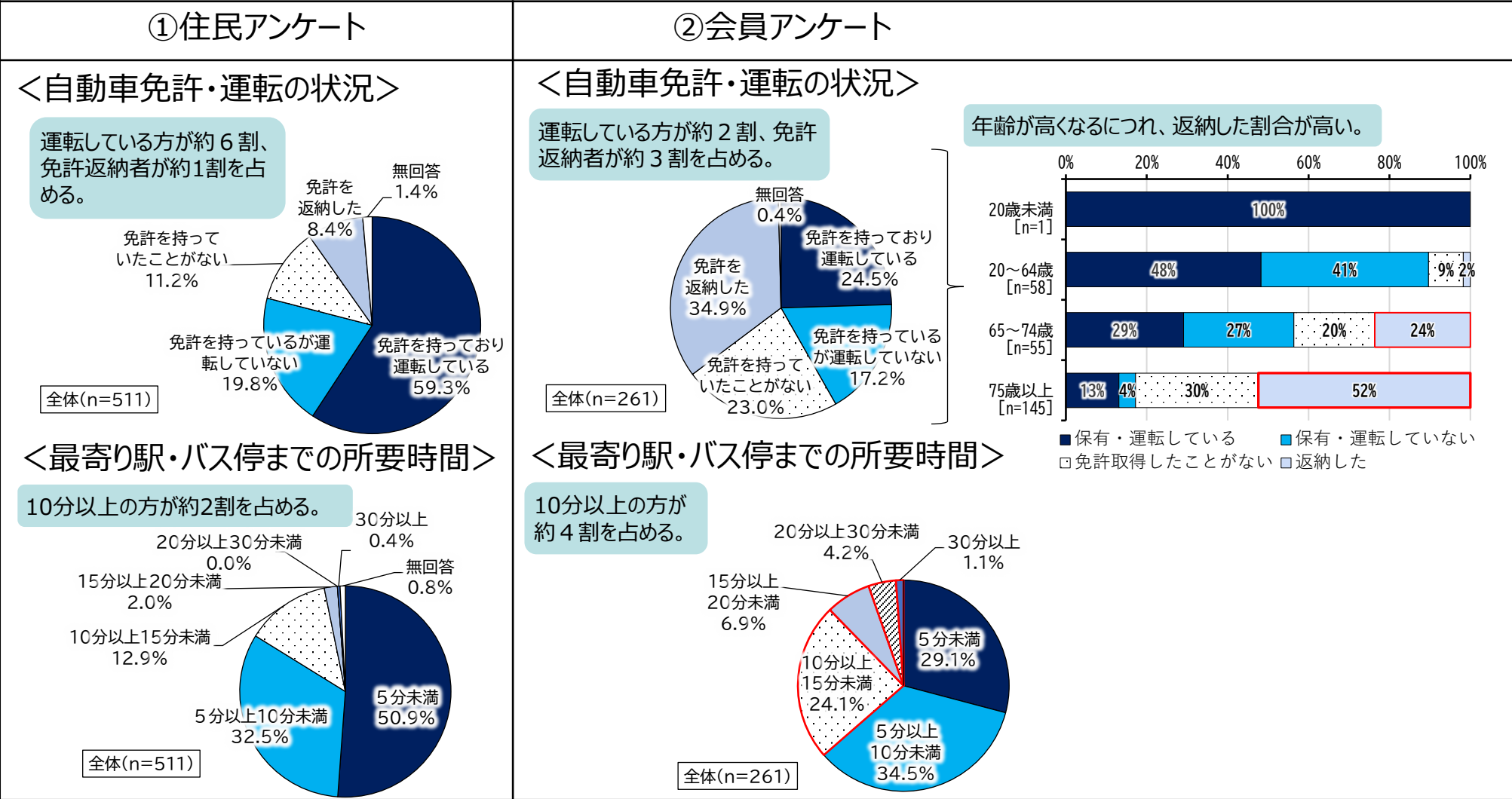
(2)主な調査結果

○回答者の属性



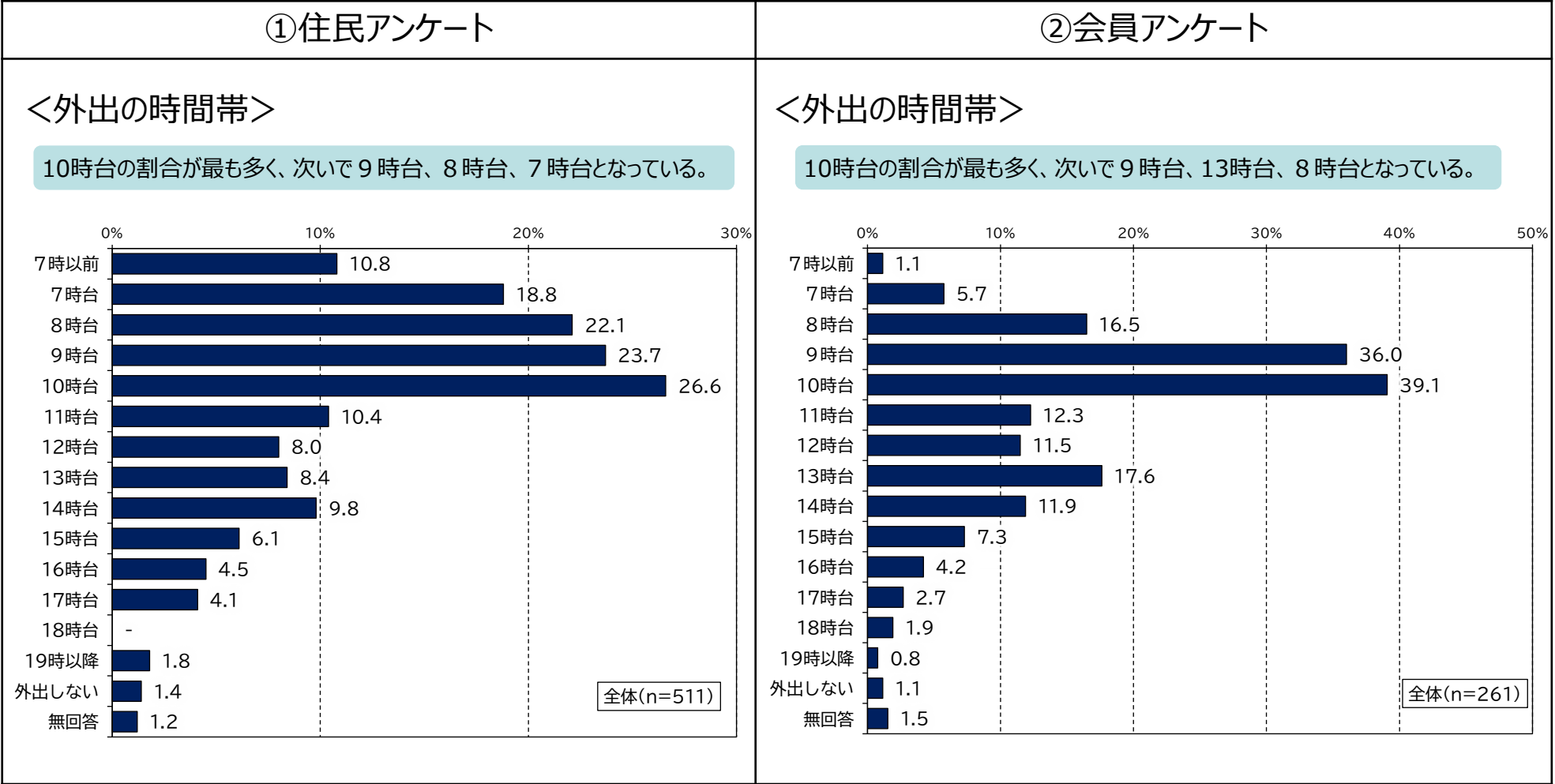
(2)主な調査結果

○回答者の属性



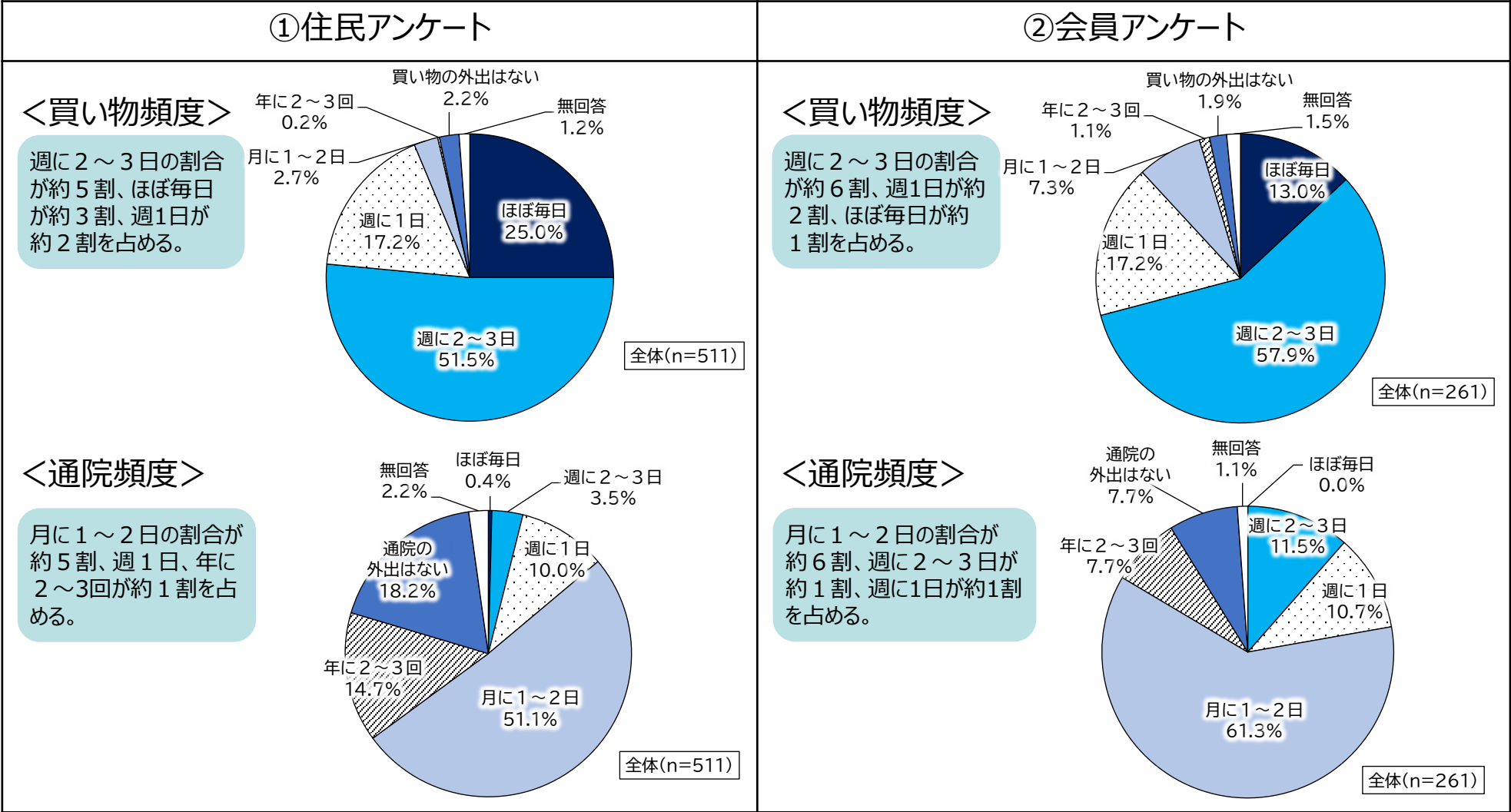
(2)主な調査結果

○回答者の行動



(2)主な調査結果

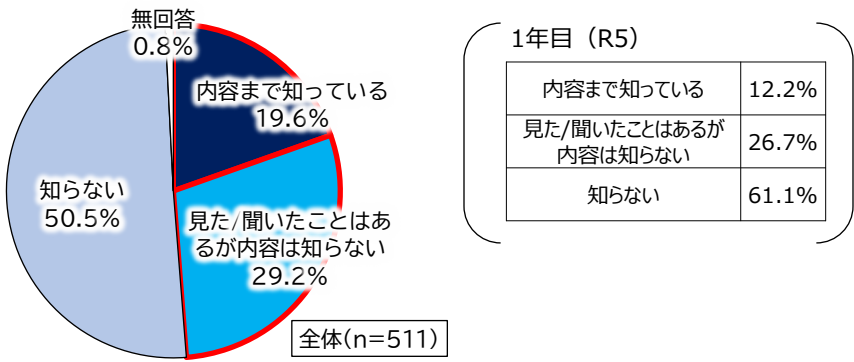
○回答者の行動



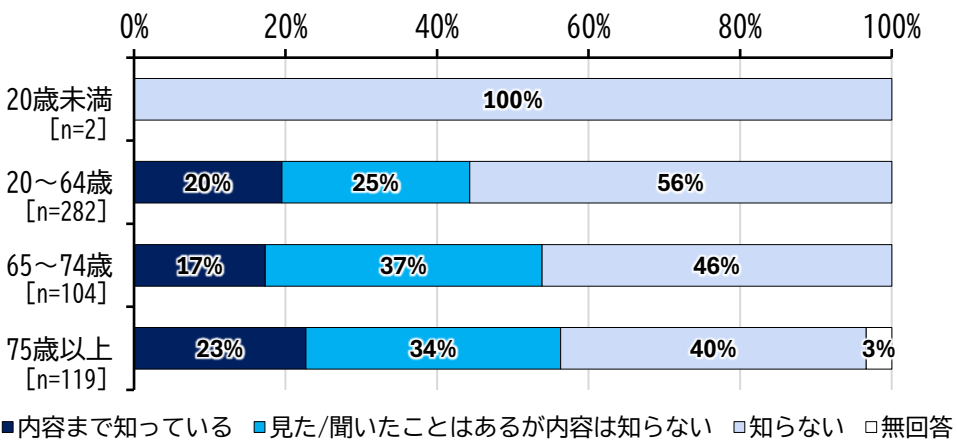
(2)主な調査結果 ○チョイソコに関する意見

①住民アンケート

＜認知度＞ 「内容まで知っている」が約 2 割、「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」が約 3 割で、あわせると約5割を占める。

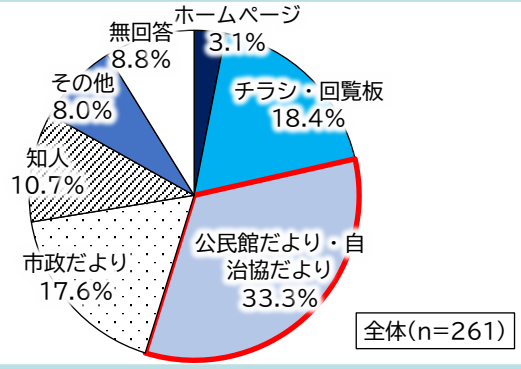


年代別では、75歳以上は、約6割が「内容まで知っている」「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」、一方で「知らない」と回答したのは約 4 割。

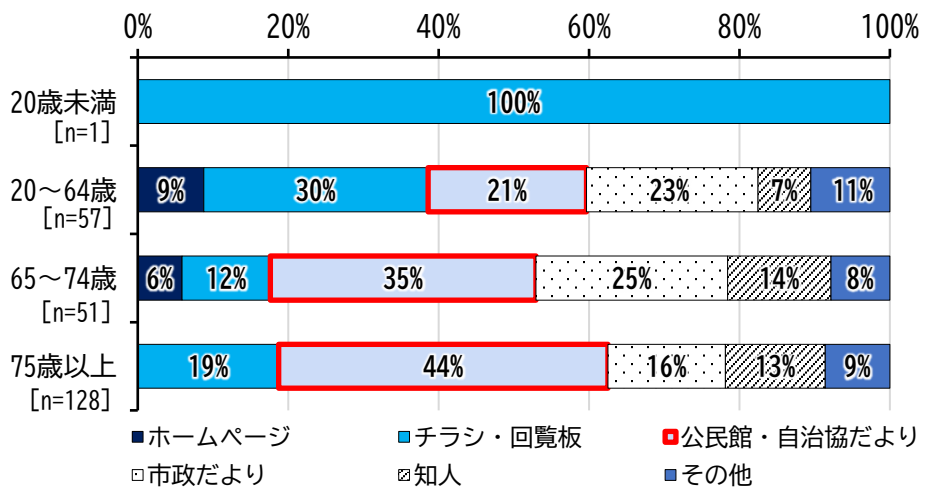


②会員アンケート

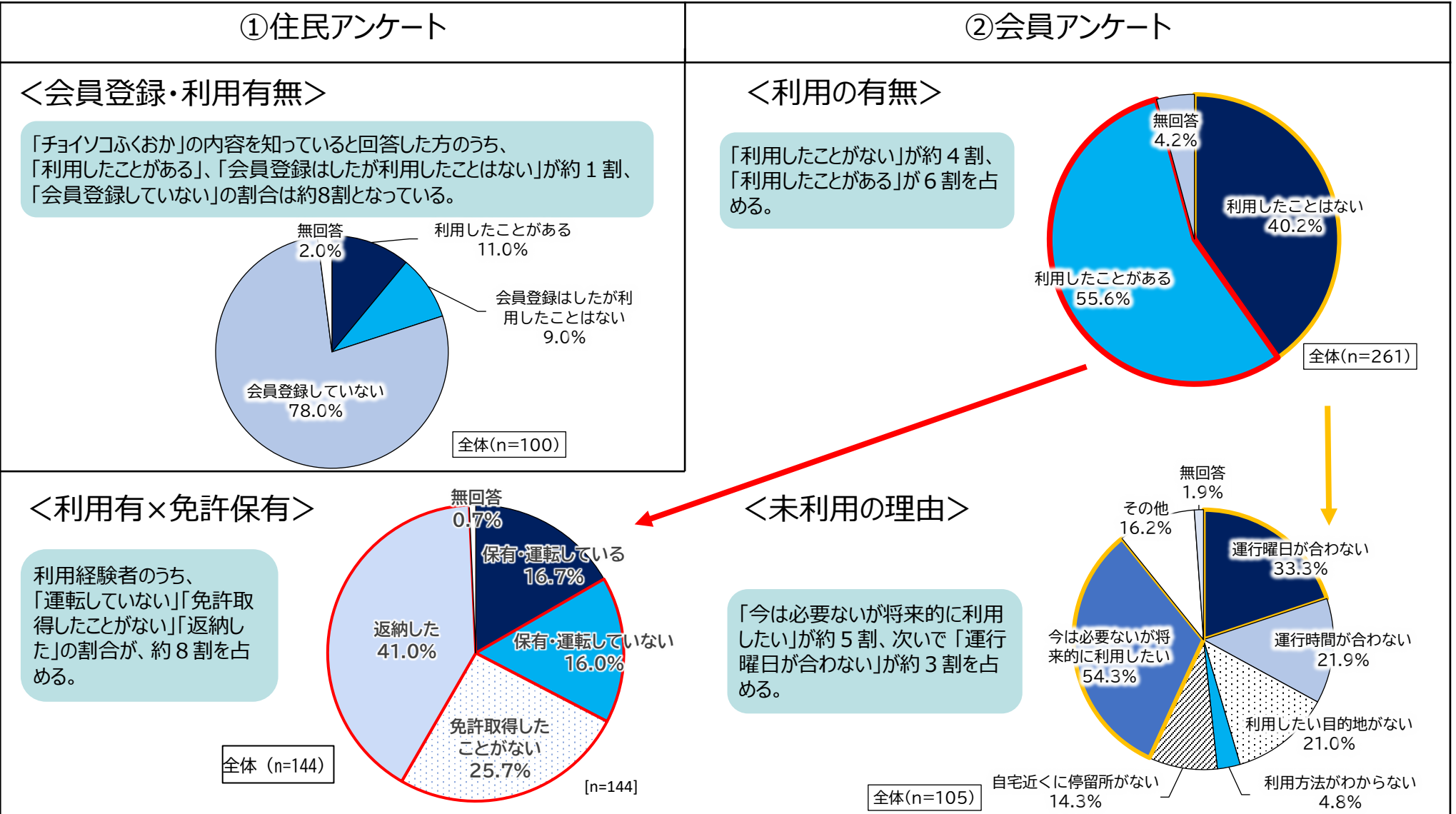
＜知ったきっかけ＞ 「公民館・自治協だより」が約 3 割を占め、次いで「チラシ・回覧板」、「市政だより」が多い。



年代別では、20～64歳は、「チラシ・回覧板」の割合が高く、65歳以上は、「公民館・自治協だより」の割合が高い。



(2)主な調査結果

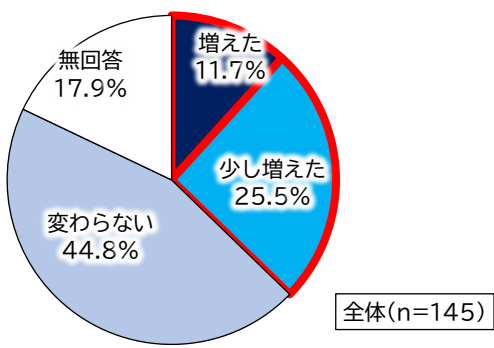


(2)主な調査結果

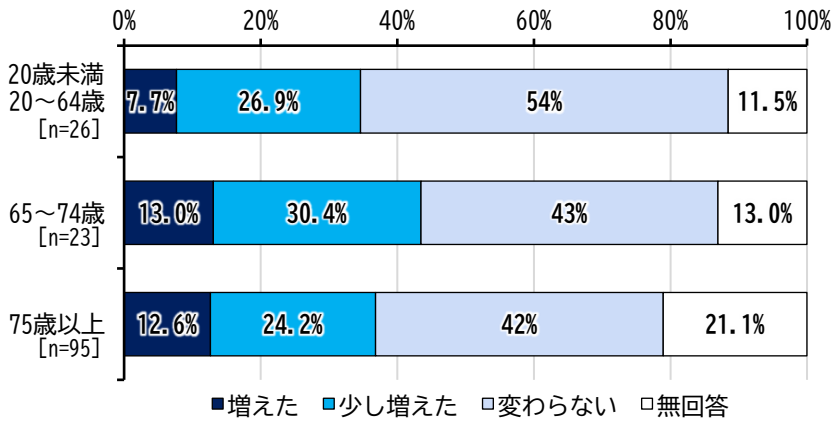
○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

<外出頻度の変化>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方のうち、外出頻度が増えた方が、「増えた」(11.7%)、「少し増えた」(25.5%)と、約4割を占めている。

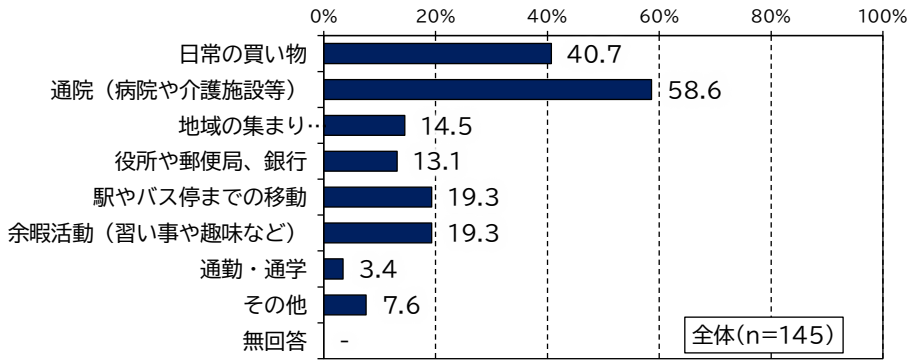


年代別では、全年代「増えた」「少し増えた」が3割以上。※20歳未満除く



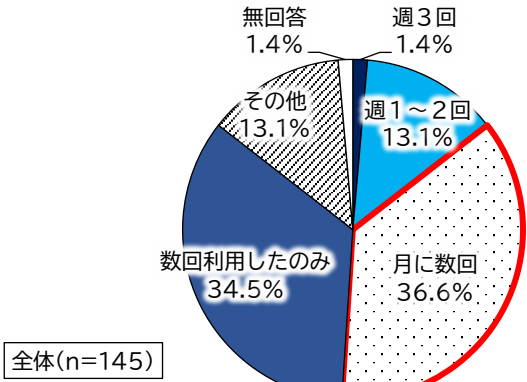
<チョイソコの主な利用目的>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用目的としては、「通院」が約6割と最も多く、次いで「日常の買い物」(約4割)が多い。



<チョイソコの利用頻度>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用頻度は、「月に数回」が約4割、「数回利用したのみ」が約3割、「週に1～2回」が約1割を占める。

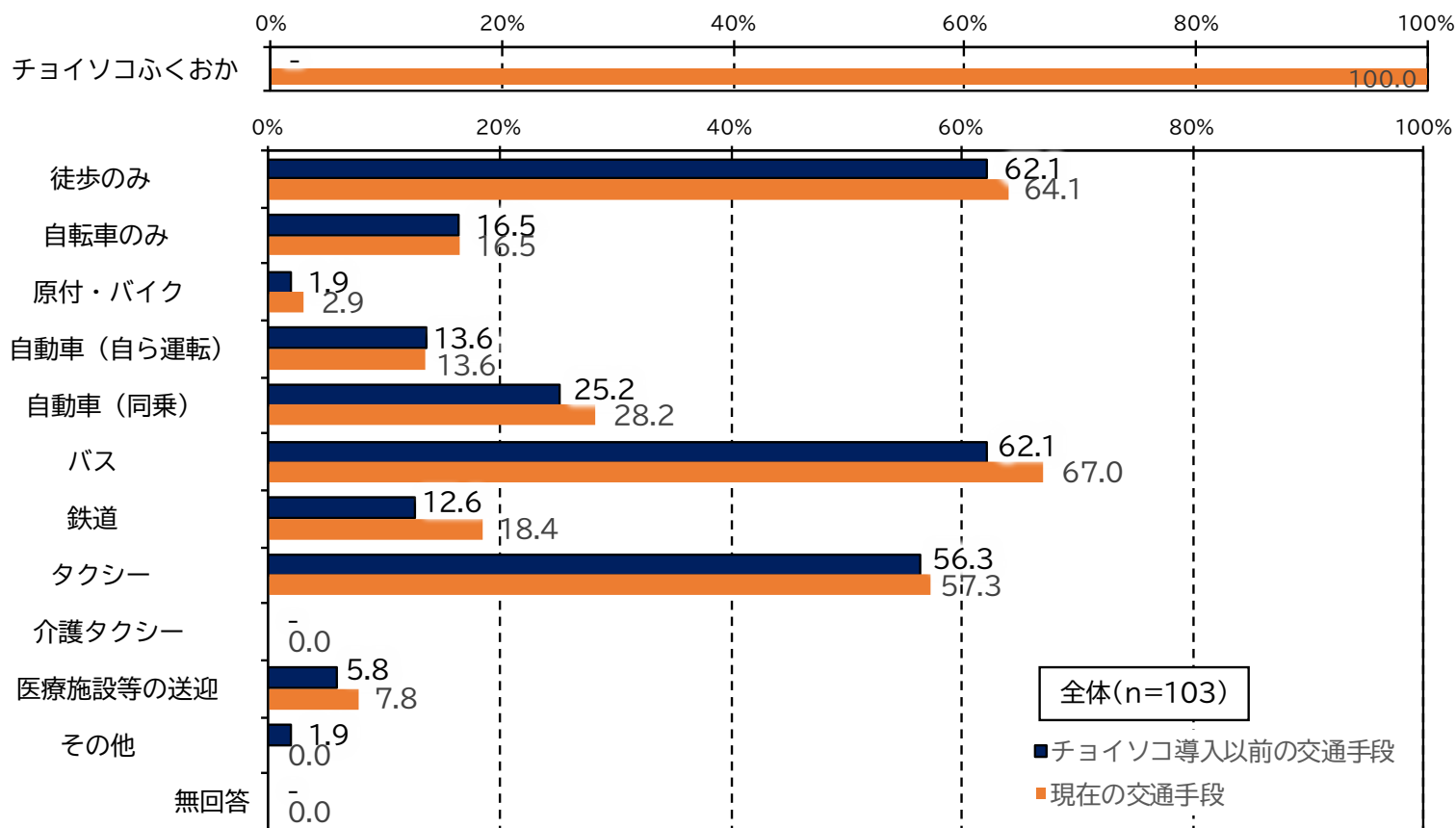


(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

<チョイソコ利用者の交通手段（チョイソコ導入前後）>

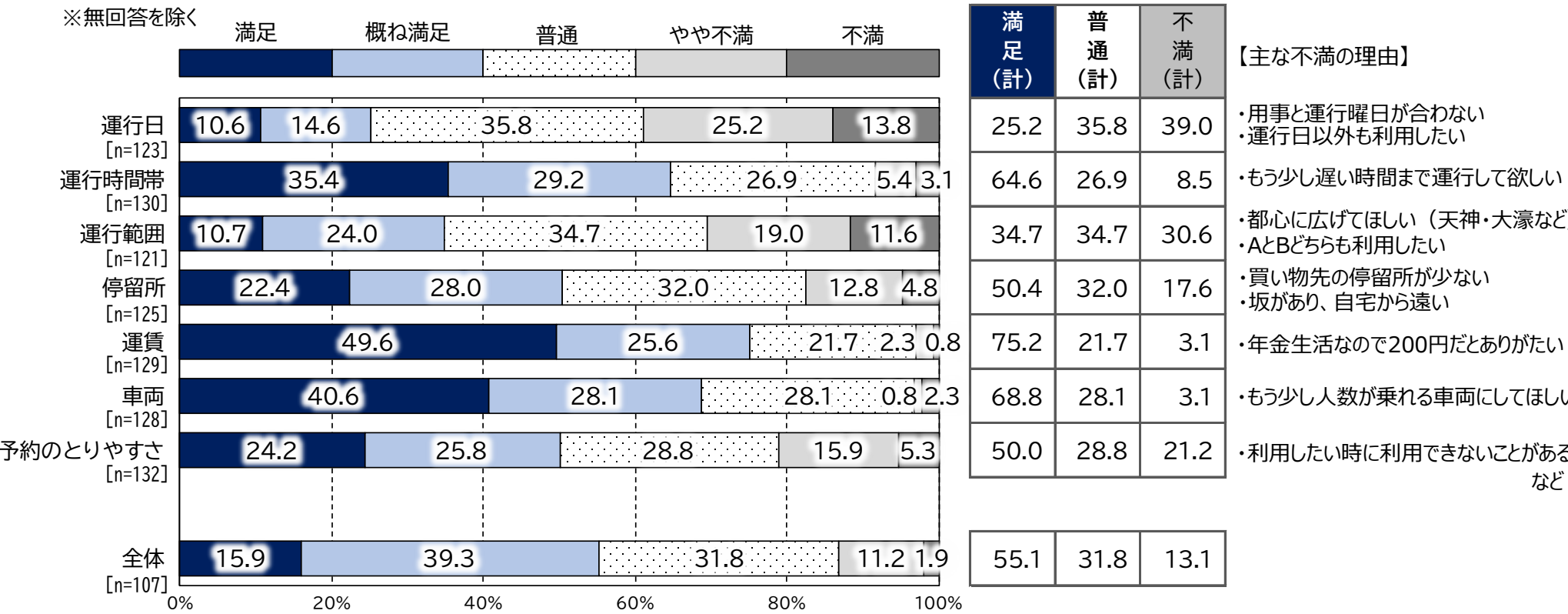
- ・日常生活（買い物、通院、通勤、地域の集まりなど）の外出にチョイソコを使用している方の、チョイソコ導入前後の交通手段を比較すると、「鉄道」が5.8%、「バス」が4.9%、「タクシー」が1.0%の増加となっている。
- ・半数以上の方が、チョイソコと、バス・タクシーの既存の公共交通を併用している。



(2)主な調査結果

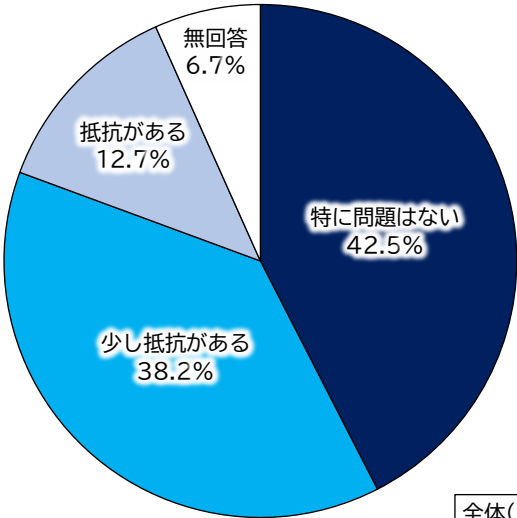
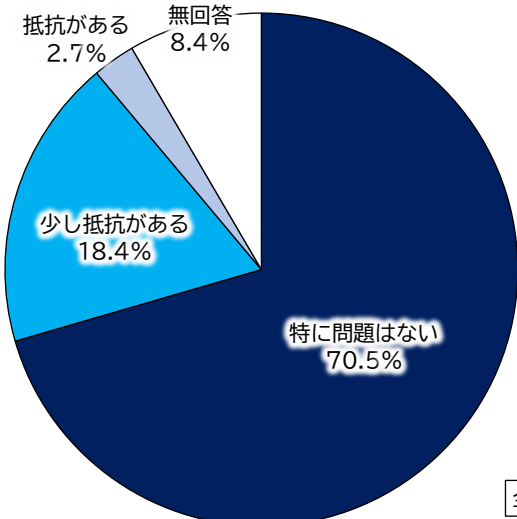
○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート
＜満足度＞

- ・「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方に、「チョイソコふくおか」の評価について尋ねた。
- ・「満足」と「概ね満足」を合わせた『満足（計）』の割合は、「運賃」で7割超、「車両」、「運行時間帯」で6割超を占める。また、「全体」では約6割となっている。
- ・一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満（計）』の割合は、「運行日」で39.0%と最も高く、次いで、「運行範囲」で30.6%。また、「全体」では13.1%となっている。



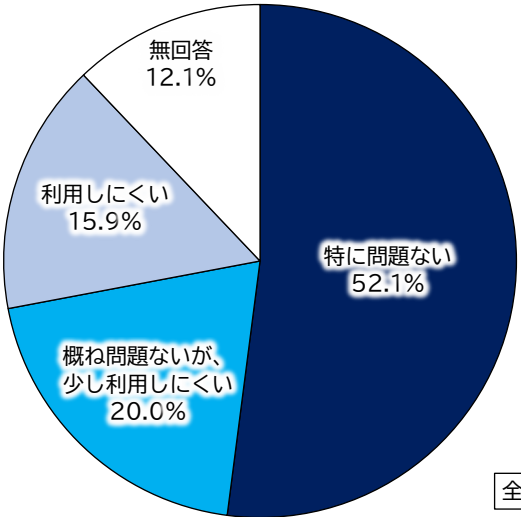
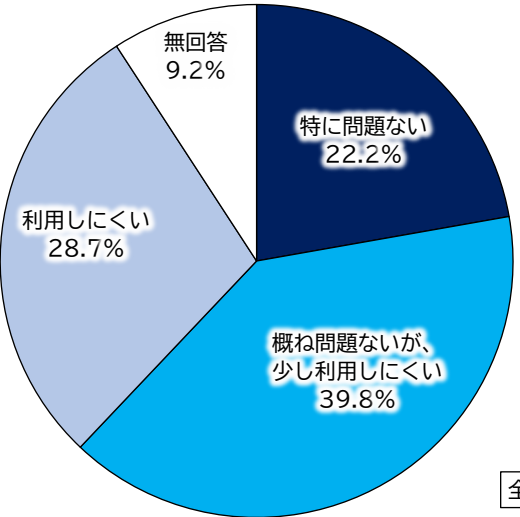
(2)主な調査結果

○その他

①住民アンケート	②会員アンケート
<他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感> 「特に問題はない」の割合が42.5%で最も多く、「少し抵抗がある」が38.2%、「抵抗がある」が12.7%となっている。  全体(n=511)	<他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感> 「特に問題はない」の割合が70.5%で最も多く、「少し抵抗がある」18.4%、「抵抗がある」が2.7%となっている。  全体(n=261)

(2)主な調査結果

○その他

①住民アンケート	②会員アンケート																				
<曜日別運行の受容性> 「特に問題はない」が約 5 割、「概ね問題ないが、少し利用しにくい」、「利用しにくい」が約 2 割となっている。 <table border="1"><thead><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr></thead><tbody><tr><td>特に問題ない</td><td>52.1%</td></tr><tr><td>概ね問題ないが、少し利用しにくい</td><td>20.0%</td></tr><tr><td>利用しにくい</td><td>15.9%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>12.1%</td></tr></tbody></table> 全体(n=511) 【利用しにくい主な理由】 ・用事と運行曜日が合わない ・急に利用したい時に運行していない ・行動が限定される ・週3日は少ない ・曜日別は分かりにくい	Category	Percentage	特に問題ない	52.1%	概ね問題ないが、少し利用しにくい	20.0%	利用しにくい	15.9%	無回答	12.1%	<曜日別運行の受容性> 「特に問題はない」が約 2 割、「概ね問題ないが、少し利用しにくい」が約 4 割、「利用しにくい」が約 3 割となっている。 <table border="1"><thead><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr></thead><tbody><tr><td>概ね問題ないが、少し利用しにくい</td><td>39.8%</td></tr><tr><td>利用しにくい</td><td>28.7%</td></tr><tr><td>特に問題ない</td><td>22.2%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>9.2%</td></tr></tbody></table> 全体(n=261) 【利用しにくい主な理由】 ・用事と運行曜日が合わない ・急に利用したい時に運行していない ・毎日運行であれば更に利用しやすい ・週3日だと利用しづらい	Category	Percentage	概ね問題ないが、少し利用しにくい	39.8%	利用しにくい	28.7%	特に問題ない	22.2%	無回答	9.2%
Category	Percentage																				
特に問題ない	52.1%																				
概ね問題ないが、少し利用しにくい	20.0%																				
利用しにくい	15.9%																				
無回答	12.1%																				
Category	Percentage																				
概ね問題ないが、少し利用しにくい	39.8%																				
利用しにくい	28.7%																				
特に問題ない	22.2%																				
無回答	9.2%																				

(1)地域の主なご意見（R7.1月下旬：各校区ヒアリング）

- 鉄道やバスは都心部へ行く時に利用し、**チョイソコは高齢の方を中心に生活圏内の移動に利用**されている。
- 公民館に停留所が設置され利用しやすくなり**、チョイソコを利用して**公民館に来る方（サークル活動など）が増えた**。
- 運行開始時から比べると徐々に**利用者が増えており、曜日別運行に慣れて浸透**してきているのではないかと思います。
曜日別運行だと予定（病院の診察日など）と合わないことがあるが、**運行曜日を変えるのは、利用者が混乱する**と思う。
- 運行日を増やしてほしい**という意見があり、**利用者がさらに増えてきたら、改めて平日運行（毎日）にできないか検討**してほしい。
毎日運行していると気持ちの部分でいつでも利用できるという安心感がある。
- チラシ配布等で周知を図っているが、まだこの取組みを知らない人はおり、**地域に浸透するには時間がかかる。3年くらいは必要だ**と思う。
- 新規利用者の増加が重要だと思うが、**1回目の利用につなげるのが難しい**。定期的なチラシの全戸配布や高齢者サロン等の集会で周知するなど、**継続して認知度向上に取り組む**。
- 高齢者を中心に利用**されて、運開始時に比べると**利用者も徐々に増えており、免許返納の後押しにもなる**と思うので、**福祉的な面からもこの取組みを継続**してほしい。

(2)交通事業者の主なご意見（R7.2月上旬：チョイソコグループヒアリング）

- 高齢者を中心に助かっているという声、この取組みを継続してほしいという声**を受けている。
- 利用者からのお声掛けやスポンサー様からの紹介でスポンサーになりたいということもあるが、他エリアに比べると曜日で運行日数が限られていることもあり、スポンサー数が伸び悩んでいるという印象であり、引き続き取り組んでいきたい。
- 区域A・Bを跨いで移動したいとの声もあるが、**運行エリアを広げる場合は回送時間が長くなるなどの課題**があり、**区域A・Bの現在の運行範囲は妥当**と考えている。
- 曜日別運行は**地域や利用状況に応じて運行日の検討が必要だ**と思うが、**利用者は増加傾向**にあり、**車両1台でエリア①②の2倍の面積を運行**できているので、**効率的な運行**につながるのではないかと思います。
- 認知度向上、利用促進、運賃外収入の確保などには、地域の取組みが不可欠で、**三者共働で取り組むことが重要**であると感じている。
利用のきっかけづくりが重要で、LINEアプリの活用やポイントカードなどに取り組んでおり、利用状況等を確認したい。

項目	①運行サービス
結果	➤ 会員（R7.2:1,286人（前年同月+576人））及び利用者（R7.2:区域A 25人/日（前年同月+9人/日）、区域B 27人/日（前年同月+14人/日））は、増加傾向にはあるが、利用目標（50人/日）の達成には至っていない。 ➤ サービスは、「運賃」「車両」「運行時間」「停留所」「予約」の順で5割以上、「運行日」「運行範囲」で約3割が概ね満足と回答。（全体としては、概ね満足との回答が約6割であり、不満との回答は約1割。）
項目	②運営面
結果	➤ 利用者及びスポンサー停留所数（R7.2:20停留所）が徐々に増え、収支率は増加傾向。 R7.2:収支率20%、欠損（負担）額は約87万円/月（前年同月:収支率12%、欠損(負担)額は約99万円/月）。 ➤ 認知度（内容まで知っている）は約2割に増加（前年:約1割）、「見た/聞いたことはある」をあわせると約5割。
項目	③地域住民のQOL
結果	➤ 外出機会が増えた方が約4割。
項目	④地域課題の適合性
結果	➤ 利用経験者の7割が高齢者（75歳以上が半数超）であり、通院や買い物先等への移動のための交通手段の一つとなっている。

今後の取組み状況

【これまでの取組み】

(下線は2年目の取組み)

【現行の取組み(今後を含む)】

(太字は取組みを強化)

項目		内容
①運賃外収入の確保	・新規スポンサーの獲得 ・<u>スポンサープランの見直し</u> ・<u>三者連名の協力依頼文</u>	・新規スポンサーの獲得 ・三者連名の協力依頼文
②利便性の向上(運行内容改善)	・停留所の充実(目的地、住宅地) ・予約受付時間拡大(乗車30分前⇒20分前まで) ・乗合い率を高めるシステム設定変更(①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大) ・駅付近停留所追加(金山駅・梅林駅)	・停留所の充実(目的地、住宅地) ・乗合い率を高めるシステム設定変更の検討(①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大)
③認知度の向上	・住民説明会の開催 ・チラシの全戸配布 ・市政だより、ホームページ等での広報 ・自治協・公民館だより、地域広報誌への掲載等 ・地域の会合等への呼びかけ ・<u>広報パネル等による周知</u> ・<u>のぼり旗の製作・設置による周知(公民館)</u> 等	・住民説明会の開催 ・チラシの全戸配布 ・市政だより、ホームページ等での広報 ・<u>自治協・公民館だより、地域広報誌への掲載等</u> ・<u>地域の会合等への呼びかけ</u> ・広報パネル等による周知 等
④利用促進	・イベント(試走式、スポンサーと連携したイベント) ・会員登録者へのチョイスコ通信発行 ・乗車無料券発行(運行開始当初) ・地域連携の割引乗車券発行(はなみずき通り商店会) ・チョイスコ使い方ガイドの作成 ・<u>混雑時間帯のお知らせ</u> ・<u>WEB予約の促進(LINEアプリの活用)</u> 等	・会員登録者へのチョイスコ通信発行 ・混雑時間帯のお知らせ(WEB等) ・地域連携の割引乗車券発行(はなみずき通り商店会) ・<u>WEB予約の促進(LINEアプリの活用) R6.11.15～</u> ・<u>未利用者のきっかけ作り(ポイントカードの導入) R7.1.31～</u> ・<u>介護者割(付き添いの方) R7.1.31～</u>

今後の取組みに向けて

■ 取組み状況

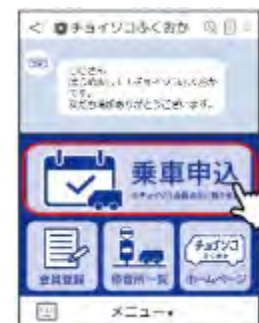
- 引き続き、地域等と共働で認知度や利用促進、運賃外収入の確保などに取り組みつつ、**更なる利用の定着を図る**ため、**WEB予約の促進**や**未利用者の利用のきっかけづくり**などを進めていく。

直近の取組み

① WEB予約の促進

R6.11.15
導入済

- ・ **LINE公式アカウント開設【チョイソコ公式アカウント】**：LINEアプリを活用し、WEB予約促進や利用促進を図る
※WEBサイトにリンク、会員登録・乗車申込をLINEで完結



② 運行システムの設定変更

R6.11.24
設定変更

- ・ **運行システムの設定変更【乗降や運行ゆとり時間の調整】**：運行システムを調整し、予約や乗り合い運行の向上を図る

③ 利用のきっかけづくり

R7.1.31
導入済

- ・ **ポイントカードの発行【利用に応じた特典の実施】**：ポイントカードを作成し、利用のきっかけづくりを行う
※例：10回利用で1回無料



④ 誰もが利用しやすい環境づくり

R7.1.31
導入済

- ・ **介護者割引の導入【介助者1名の運賃を割引】**：身体障がい者手帳等をお持ちの方の介護者（付き添い等）1名を割引する

生活交通に関する取組み状況について

オンデマンド交通社会実験について

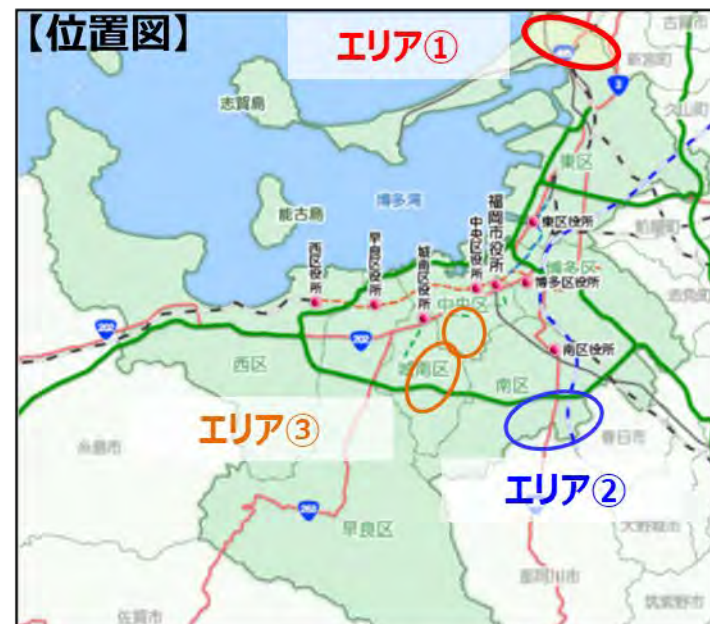
1. 概要

- 高齢化の進展等に伴い、公共交通が不便な地域における買い物や通院などの生活交通確保が課題となる中、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに取り組んでいく必要があり、取組みの一つとして、

令和4年度より、オンデマンド交通を活用した社会実験を実施している

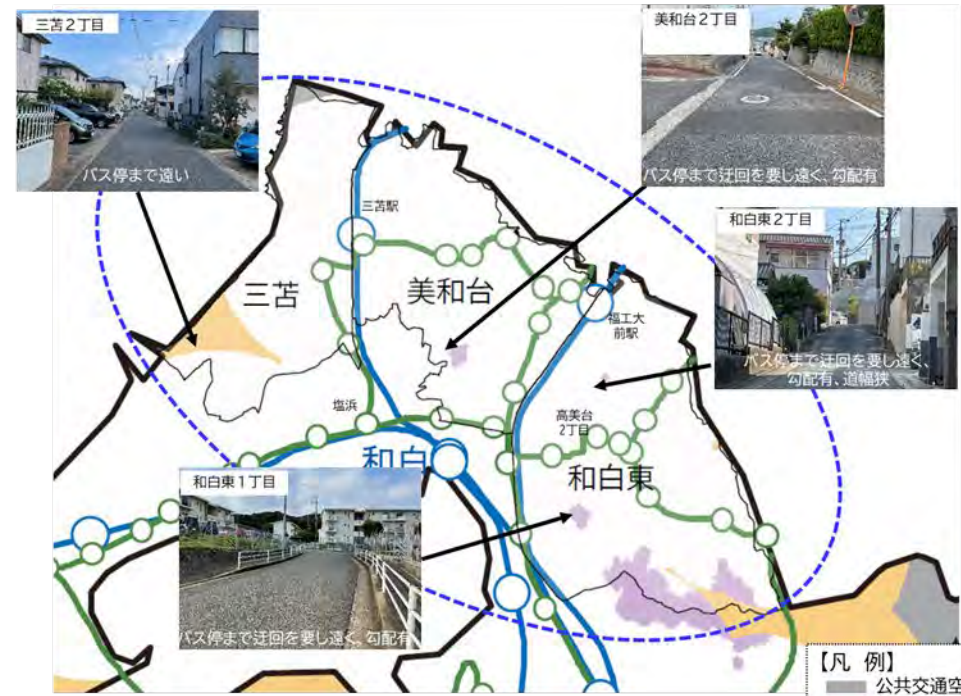
- 市と共働で運行内容の検討や利用促進等に主体的に
取り組む地域・交通事業者をそれぞれ募集のうえ決定、
市内3エリアで社会実験に取り組んでいる

- 各エリアにおいて、地域・交通事業者・市による運行協議会を
設置し、運行内容や利用促進等の協議・検討に取り組んでおり、
令和4年11月（エリア①東区）から、
順次、運行を開始しており、三者共働で、
取組みを進めている



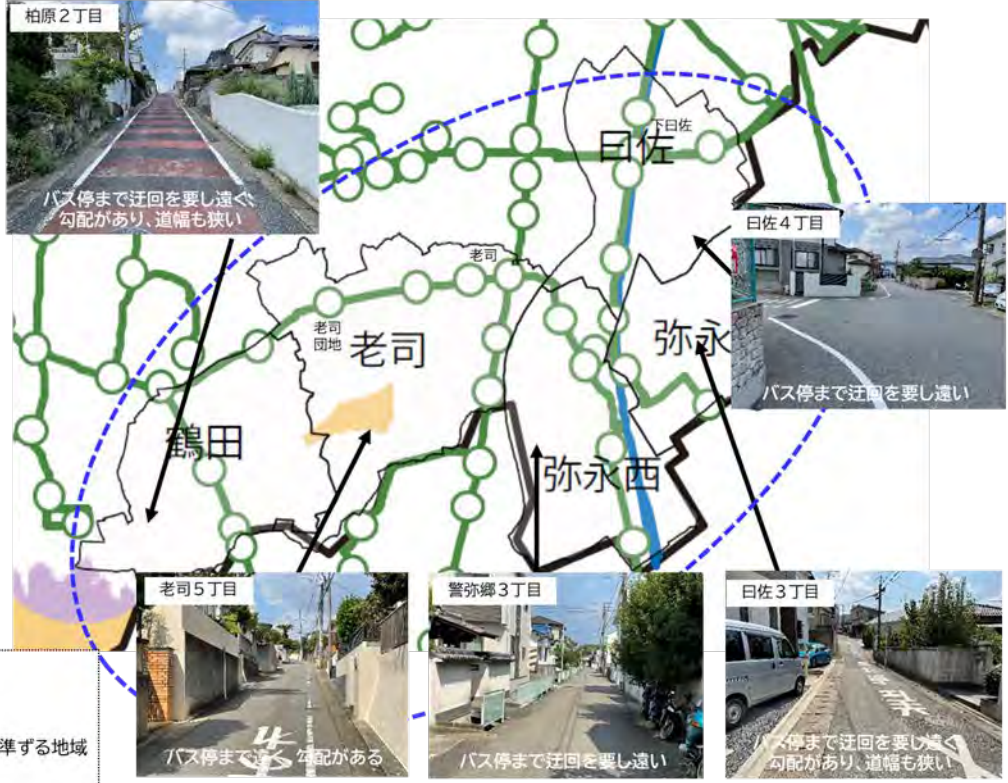
(取組み校区の概要)

	エリア①東区
	美和台・和白東・三苫
校区人口(R6.3末)	37,454人
高齢化率(R6.3末)	26%
校区面積	約6.4 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離 及び高低差あり、鉄道あり
運行内容	広域運行



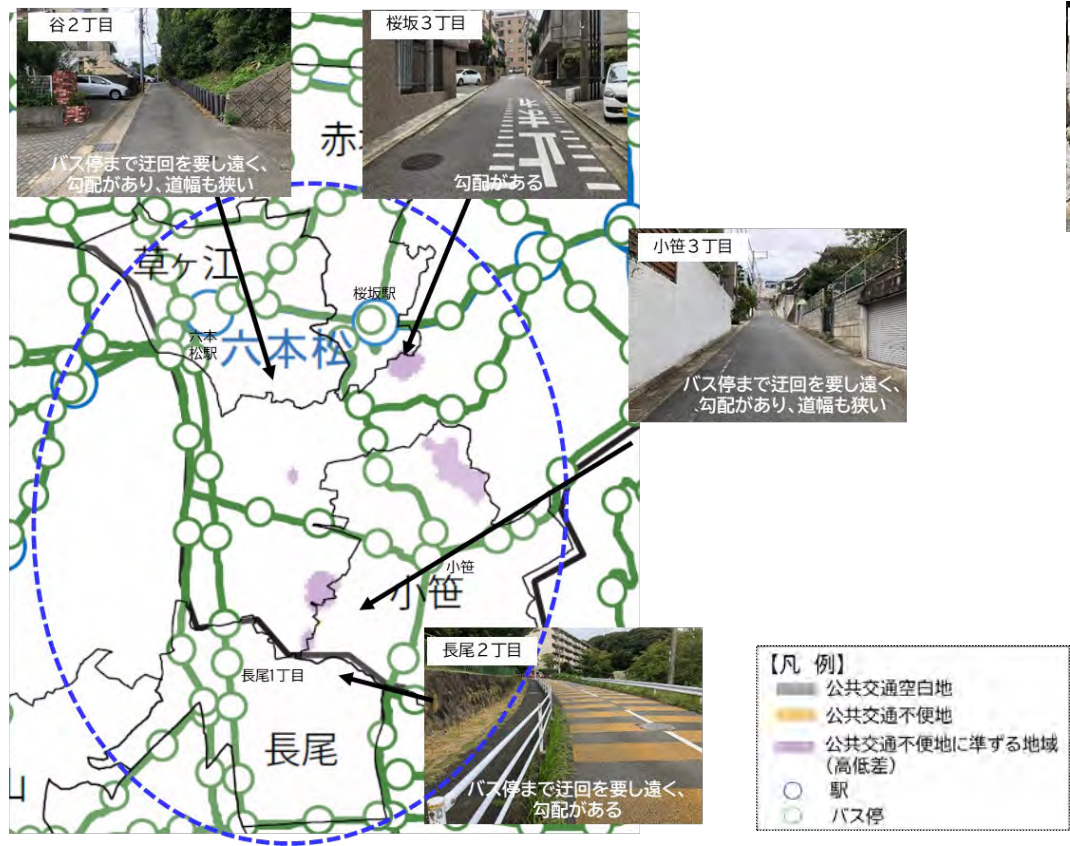
- 【凡 例】
- 公共交通空白地
 - 公共交通不便地
 - 公共交通不便地に準ずる地域 (高低差)
 - 駅
 - バス停

	エリア②南区
	老司・鶴田・弥永・弥永西・日佐
校区人口(R6.3末)	37,584人
高齢化率(R6.3末)	29%
校区面積	約4.6 km ²
地域の状況	一部地域でバス停までの距離あり、 鉄道はなく路線バスが中心
運行内容	広域運行



(取組み校区の概要)

	エリア③中央区・城南区
	区域A 赤坂・草ヶ江・小笹・長尾
校区人口(R6.3末)	56,264人
高齢化率(R6.3末)	22.6%
校区面積	約4.7 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び 高低差あり、鉄道・路線バスあり
運行内容	曜日別運行



	エリア③中央区・城南区
	区域B 片江・金山・七隈
校区人口(R6.3末)	33,284人
高齢化率(R6.3末)	26.2%
校区面積	約5.7 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び 高低差あり、鉄道・路線バスあり
運行内容	曜日別運行



(運行概要)

	エリア①東区 美和台・和白東・三苫校区	エリア②南区 老司・鶴田・弥永西・ 弥永・臼佐校区	エリア③中央区・城南区 赤坂・草ヶ江・小笹・ 長尾・片江・金山・七隈校区
運行内容	広域運行		曜日別運行
実施体制	(株)アイシン （企画・システム構築等） 第一交通産業(株) （運行マネージメント） (株)第一交通 （運行、車両管理）	(株)アイシン （企画・システム構築等） 第一交通産業(株) （運行マネージメント） 福岡第一交通(株) （運行、車両管理）	
システム名	チョイソコ		
運行日	平日（月～金） （土日祝・年末年始は運休）		平日 及び土曜日 ※各 3 曜日 （日祝・年末年始は運休）
運行時間帯	8：00－18：00（ドライバー休憩 1時間含む）		
運賃設定	300円/ 1 乗車・人（障がい者・小学生は半額） ※エリア②南区：井尻駅・博多南駅付近は400円/ 1 乗車・人（障がい者・小学生は半額）		
使用車両	ユニバーサルデザインタクシー車両（乗客定員 4 人） 1 台		
運行期間	R4.11.24～運行開始	R5.1.31 ～運行開始	R5.6.28～運行開始

2. 取組み状況

【これまでの取組み】 (下線は2年目の取組み)

項目	内容
①運賃外収入の確保	・新規スポンサーの獲得 ・ <u>スポンサープランの見直し</u> ・ <u>三者連名の協力依頼文</u> ・ <u>感謝状の発行</u>
②利便性の向上(運行内容改善)	・停留所の充実(目的地、住宅地) ・予約受付時間拡大(乗車30分前⇒20分前まで) ・乗合い率を高めるシステム設定変更 (①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大) ・駅付近停留所追加(井尻駅・博多南駅) R6.6.20～
③認知度の向上	・住民説明会の開催 ・チラシの全戸配布 ・市政だより、ホームページ等での広報 ・自治協・公民館だより、地域広報誌への掲載等 ・地域の会合等への呼びかけ ・ <u>広報パネル等による周知</u> ・ <u>のぼり旗の製作・設置による周知(公民館)</u> 等
④利用促進	・イベント(試走式、スポンサーと連携したイベント) ・会員登録者へのチョイスコ通信発行 ・乗車無料券発行(運行開始当初) ・ <u>チョイスコ使い方ガイドの作成</u> ・ <u>混雑時間帯のお知らせ</u> ・ <u>WEB予約の促進(LINEアプリの活用)</u> 等

【現行の取組み(今後を含む)】 (太字は取組みを強化)

内容
・新規スポンサーの獲得 ・三者連名の協力依頼文 ・感謝状の発行
・停留所の充実(目的地、住宅地) ・乗合い率を高めるシステム設定変更の検討 (①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大)
・住民説明会の開催 ・チラシの全戸配布 ・市政だより、ホームページ等での広報 ・ <u>自治協だより、公民館だより、地域広報誌への掲載等</u> ・ <u>地域の会合等への呼びかけ</u> ・広報パネル等による周知 等
・イベント(スポンサーと連携したイベント) ・会員登録者へのチョイスコ通信発行 ・混雑時間帯のお知らせ(WEB等) ・ <u>WEB予約の促進(LINEアプリの活用) R6.11.15～</u> ・ <u>未利用者のきっかけ作り(ポイントカードの導入) R7.1.31～</u> ・ <u>介護者割(付き添いの方) R7.1.31～</u>

2. 取組み状況

① 運行システムの設定変更 R6.11.24 設定変更

- **運行システムの設定変更**【乗降や運行ゆとり時間の調整】：運行システムを調整し、予約や乗り合い運行の向上を図る

乗合率：1.48 (R6.10) → **1.52** (R7.2)

② WEB予約の促進 R6.11.15 導入

- **LINE公式アカウント開設**【チョイソコ公式アカウント】：LINEアプリを活用し、WEB予約促進や利用促進を図る

※WEBサイトにリンク、会員登録・乗車申込をLINEで完結

乗車申込率【WEB：電話】：約29%：約71% (R6.10) → **約34%：約67%** (R7.2)
友だち登録数： **1,059**人 (R7.4.11時点) 会員登録者数：5,240人 (R7.2末)



③ 利用のきっかけづくり R7.1.31 導入

- **ポイントカードの発行**【10回利用で1回無料】：ポイントカードを作成し、利用のきっかけづくりを行う

車内や公民館で配布：2,700枚を配布 (R7.2末時点)

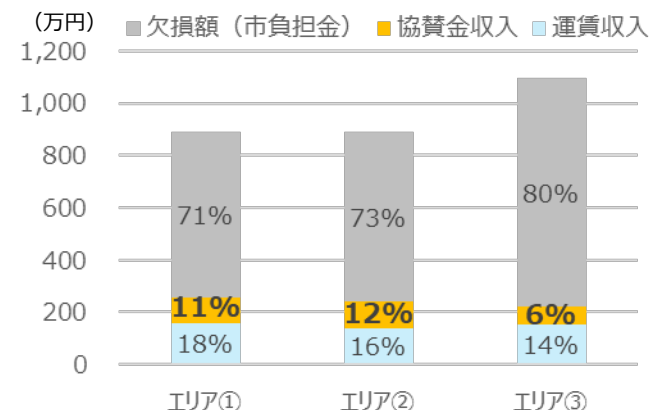
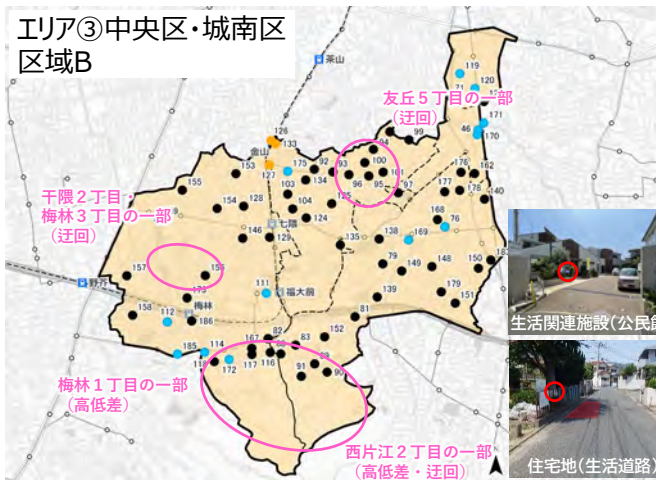


④ 誰もが利用しやすい環境づくり R7.1.31 導入

- **介護者割引の導入**【介助者1名の運賃を割引】：身体障がい者手帳等をお持ちの方の介護者（付き添い等）1名を割引

・R6.11.15に**LINE公式アカウント**を、R7.1.31に**ポイントカードや介護者割引**を導入したところであり、
引き続き、利用状況などを確認していく必要がある

- ◆ 停留所を生活関連施設やバスでの運行が難しい住宅地にも設置するなど、きめ細かな設定が可能（公共交通不便地等が改善）
- ◆ スポンサー停留所など、運賃以外の収入として、協賛金の面でも期待できる



時点	エリア①		エリア②		エリア③	
	全体	ｽﾎﾟﾝｻｰ	全体	ｽﾎﾟﾝｻｰ	全体	ｽﾎﾟﾝｻｰ
運行 開始	57	5	54	9	73	9
R7.2末	109	23	108	26	135	20
追加	+52	+18	+54	+17	+62	+11

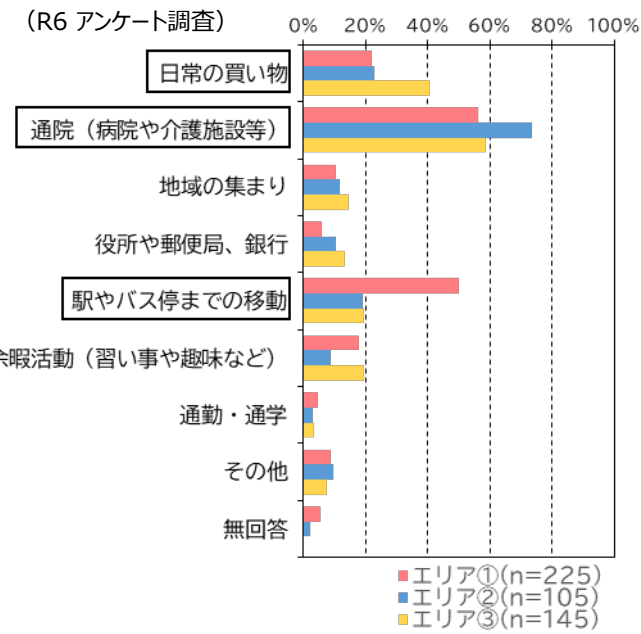
※ 3エリア合計
 運行開始：全体184箇所（スポンサー23箇所）
 R7.2末：全体352箇所（スポンサー69箇所）

○：公共交通が不便な地域 ●：住宅地等停留所 ●：スポンサー停留所 ●：駅付近停留所

3. 社会実験で見えてきたもの

- ◆ 利用目的は通院や買い物が多く、面的な需要を予約に応じで効率的に運行
- ◆ 運行は、地域の実情に応じた検討が必要だが、複数校区・5 km²程度（1台）の広さが効果的

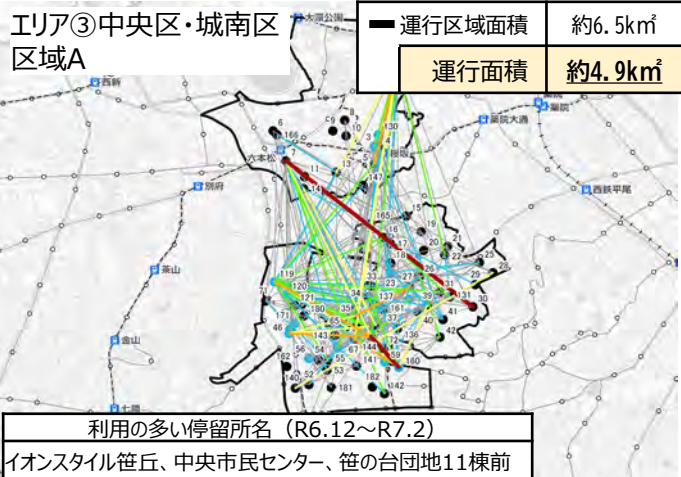
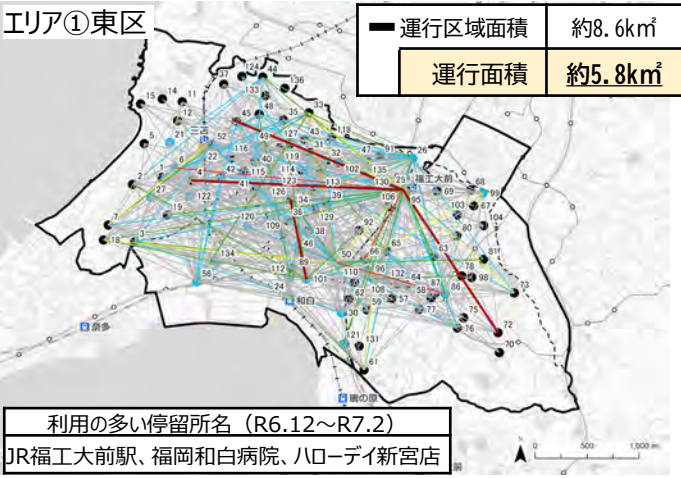
利用目的



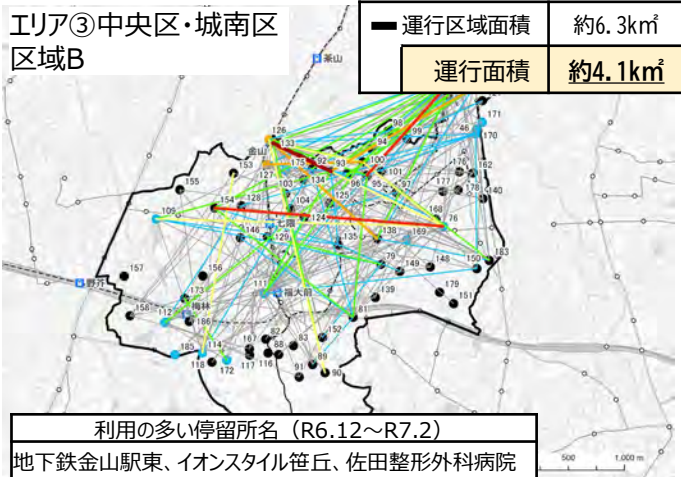
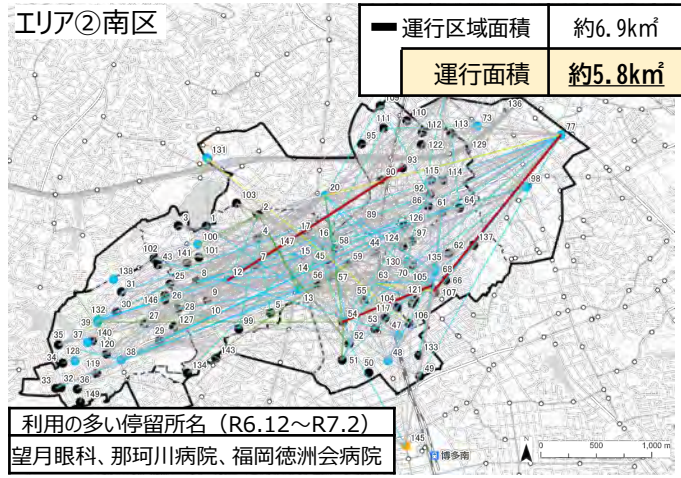
(交通事業者の意見)

- エリア①東区
利用が増え、時間帯によっては予約が取りづらい場合もあるが、車両1台で現在の運行範囲は妥当ではないかと考えている
- エリア②南区
現在のエリア設定・範囲は妥当ではないかと考えている
- エリア③中央区・城南区
区域A・Bの現在の運行範囲は妥当と考えている

利用状況(OD図)



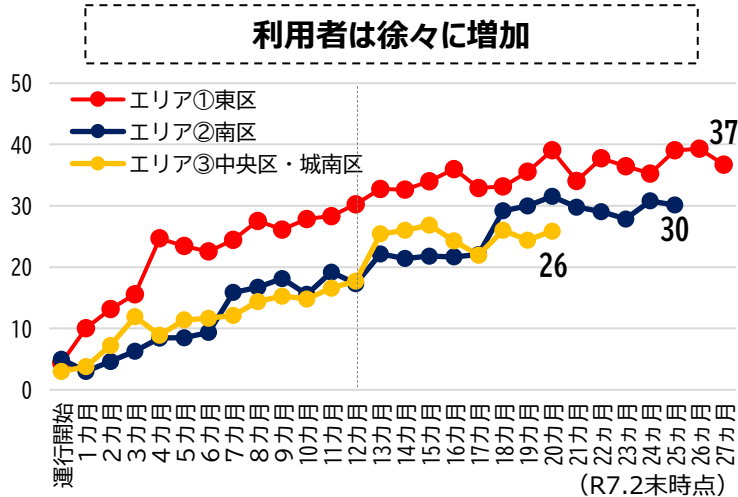
※ 運行区域面積：運行する区域の面積（町丁目等で設定）
運行面積：運行区域のうち、停留所端部を結んだ概ねの運行面積



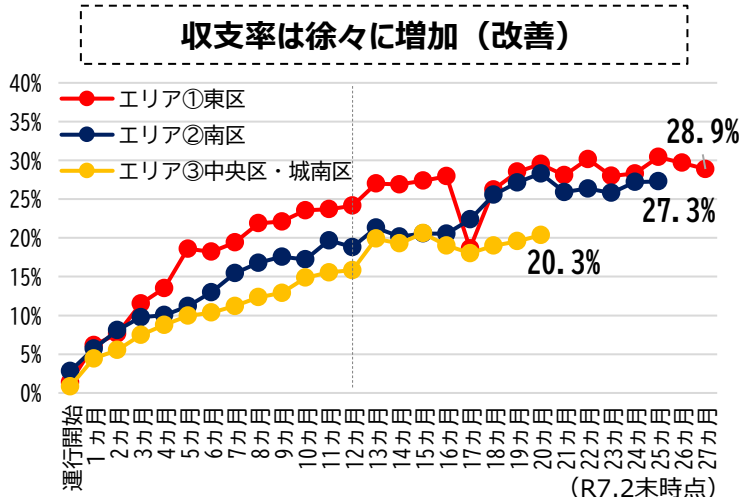
3. 社会実験で見えてきたもの

- ◆ 利用者数や収支率などは徐々に増加するものの、一定の期間を要する
- ◆ 利用の約7割は65歳以上で、高齢者を中心に日常的な交通手段の一つとなっている

利用状況（人/日）



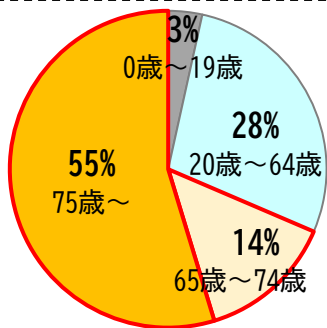
収支率（%）



※収支率 = 収入 ÷ 運行経費
(初期経費・利用促進費除く)

利用経験者の年齢層

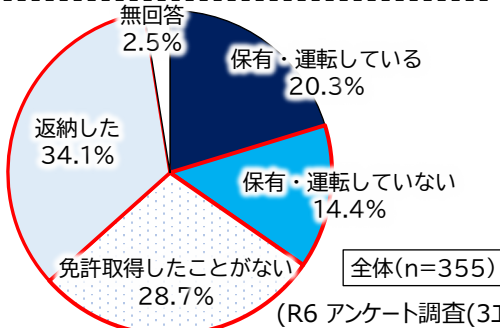
利用の約7割が65歳以上(75歳以上の方が半数以上)



(R7.2末時点)

利用者の免許保有状況等

利用者の約8割が免許返納等の非運転者

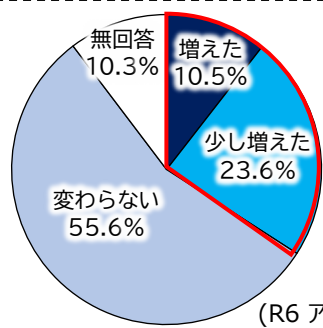


全体(n=355)

(R6 アンケート調査(3エリア計))

外出機会の変化

外出機会が増えたと回答した方が約3割



全体(n=475)

(R6 アンケート調査(3エリア計))

3. 社会実験で見えてきたもの

(1) 車両大型化・土曜運行について (エリア①東区)

◆ 車両大型化による5人以上の乗り合いは4回(1%未満)、土曜の利用は平日の約7割であり、需要などを踏まえ検討していく必要がある

- 【概要】 R6.4月の1か月間限定で、「車両の大型化」と「土曜日運行」を試行運転
- 【車両】 ジャンボタクシー車両(乗客定員9名)
※通常時、UDタクシー車両(乗客定員4名)
- 【運行日】 平日21日間、土曜日4日間(計25日間)

- 車両大型化により、5人以上の乗り合いが4回(1%未満)
- 乗合率は、1.52に微増(前月1.50)
- 土曜日の平均利用者は25人/日で、平日の約7割
- 運行経費(土曜コールセンター等の人件費等)は増加、収支率は19%に減少(前月約28%)

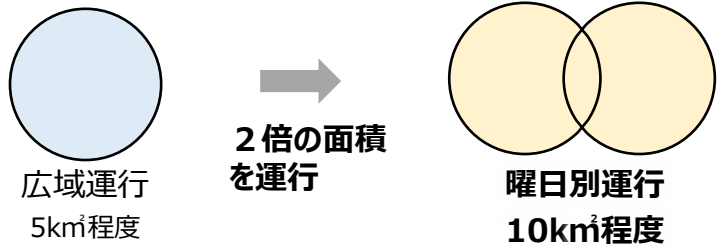


(2) 曜日別運行について (エリア③中央区・城南区)

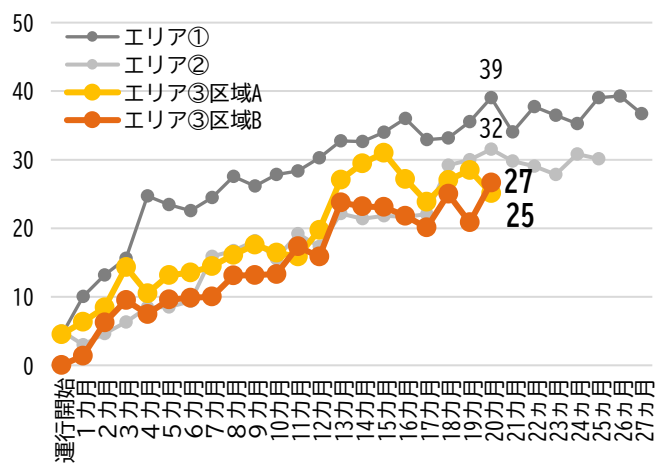
◆ 平日(全日)に比べ、車両1台でより広いエリアを運行できるなど、需要や目的地の広がりなども踏まえ検討していく必要がある

運行面積(km²)

	広域運行(平日のみ)		曜日別運行(月~土)		
	エリア①	エリア②	エリア③	区域A	区域B
運行面積	5.8	5.8	10.0	4.9	4.1



利用状況(人/日) R7.2末



- (地域の意見)
- 徐々に利用が増えており、曜日別運行が浸透してきているのではないかと。思う。
 - 利用者がさらに増えてきたら、改めて平日運行(毎日)にできないか検討してほしい。毎日運行していると気持ちの部分でいつでも利用できるという安心感がある。
- (交通事業者の意見)
- 曜日別運行は地域や利用状況に応じて運行日の検討が必要だと思う。
 - 車両1台でエリア①②の2倍の面積を運行できているので、効率的な運行につながるのではないかと。思う。

3. 社会実験で見えてきたもの

- ◆ 持続可能な生活交通とするには、地域や交通事業者、市が役割分担のもと、それぞれが主体性を持ちながら共働して取り組むことが重要
- ◆ 停留所などの運行計画や認知度向上や利用促進などには、地域の協力が不可欠

チラシ全戸配布・パンフレット等公民館配架



住民説明会
(民生委員・シニアクラブ・高齢者サロン・子育てサロン等)



チョイソコ通信 (会報誌)



イベント企画



公民館だより・自治協だより



広報パネル・動画放映



のぼり旗



地域割引券



市政だより・HP・SNS



3. 社会実験で見えてきたもの

＜社会実験の成果など＞

- オンデマンド交通社会実験においては、停留所を生活関連施設やバス運行が難しい住宅地にも設置し、利用目的も通院や買い物が多いなど、高齢者を中心に日常的な交通手段の一つとなるとともに、公共交通不便地等も改善
- 面的な需要を効率的に運行し、複数校区・5km²程度（1台）の広さが効果的であることを確認
- 利用者や収支率などは徐々に増加するものの、一定の期間を要し、
持続可能な生活交通とするには、地域や交通事業者、市が役割分担のもと、
それぞれが主体性を持って、共働して取り組むことで収支率2割程度を確保

公共交通不便地等への支援強化について

公共交通不便地等への支援強化について

- 高齢化の進展、生活圏の移動ニーズの高まりなど、郊外部をはじめ公共交通が不便な地域における生活交通の確保が重要となっており、社会実験での成果等も踏まえ、**令和7年度上半期に公共交通不便地等における取組みへの支援を拡充**（不便地対策）、生活交通確保に**取り組む地域募集**など、**取組みを強化**

不便地対策

① 支援の対象地域

- **公共交通不便地等**（公共交通不便地、公共交通不便地に準ずる地域 等）を含む地域

② 支援の内容

- **公共交通不便地等を含む地域**において、地域の取組みに対する検討経費や、交通事業者が実施する**実証運行への補助を拡充**するとともに、**本格運行への補助を新たに導入**する
- ・ 社会実験の実績等を踏まえ、**目標収支率を2割**（運行経費の8割を補助）に設定する
※**実証運行1～2年目**は、**目標収支率の緩和措置**を適用可能（1年目10%、2年目15%）
 - ・ 本格運行移行後も、収支率の向上が図られるよう、**インセンティブ制度を導入**
 - ・ オンデマンド交通に限らず、地域の実情に応じた持続可能な生活交通を確保

〈支援の概要〉

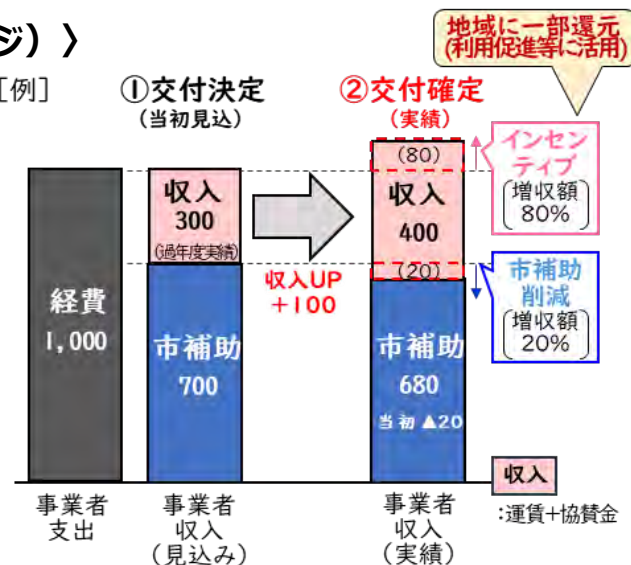


※収支率＝収入÷運行経費（初期経費・利用促進等費除く） ※上記内容についての補助要綱を改定予定

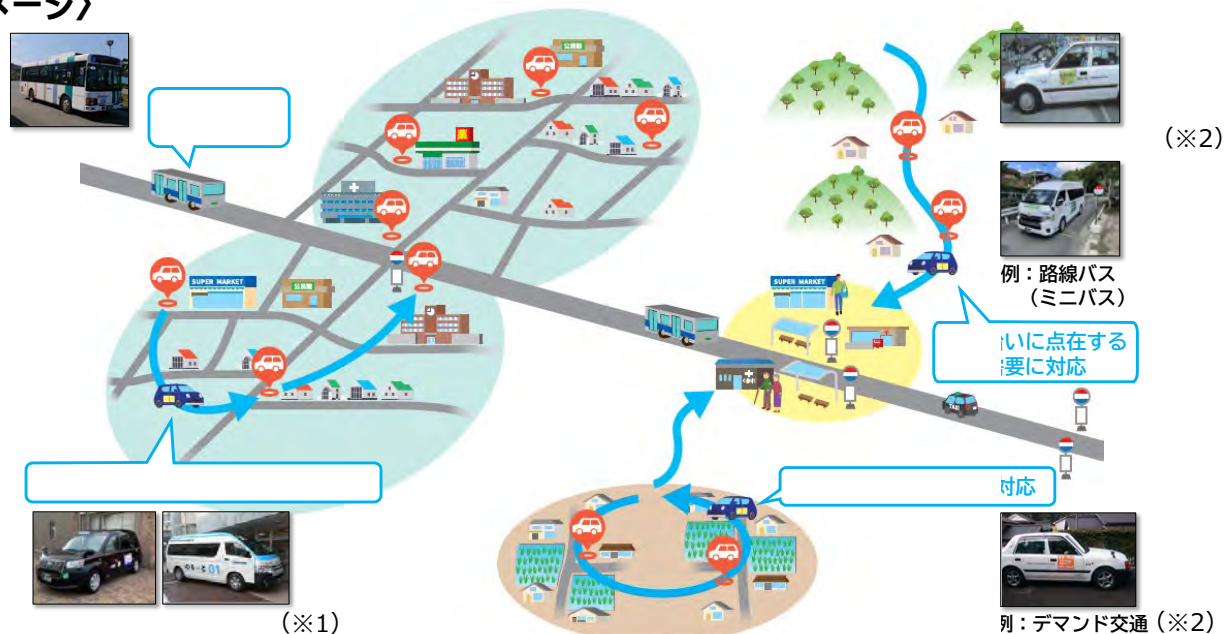
公共交通不便地等への支援強化について

〈参考：インセンティブ制度（イメージ）〉

〔例〕

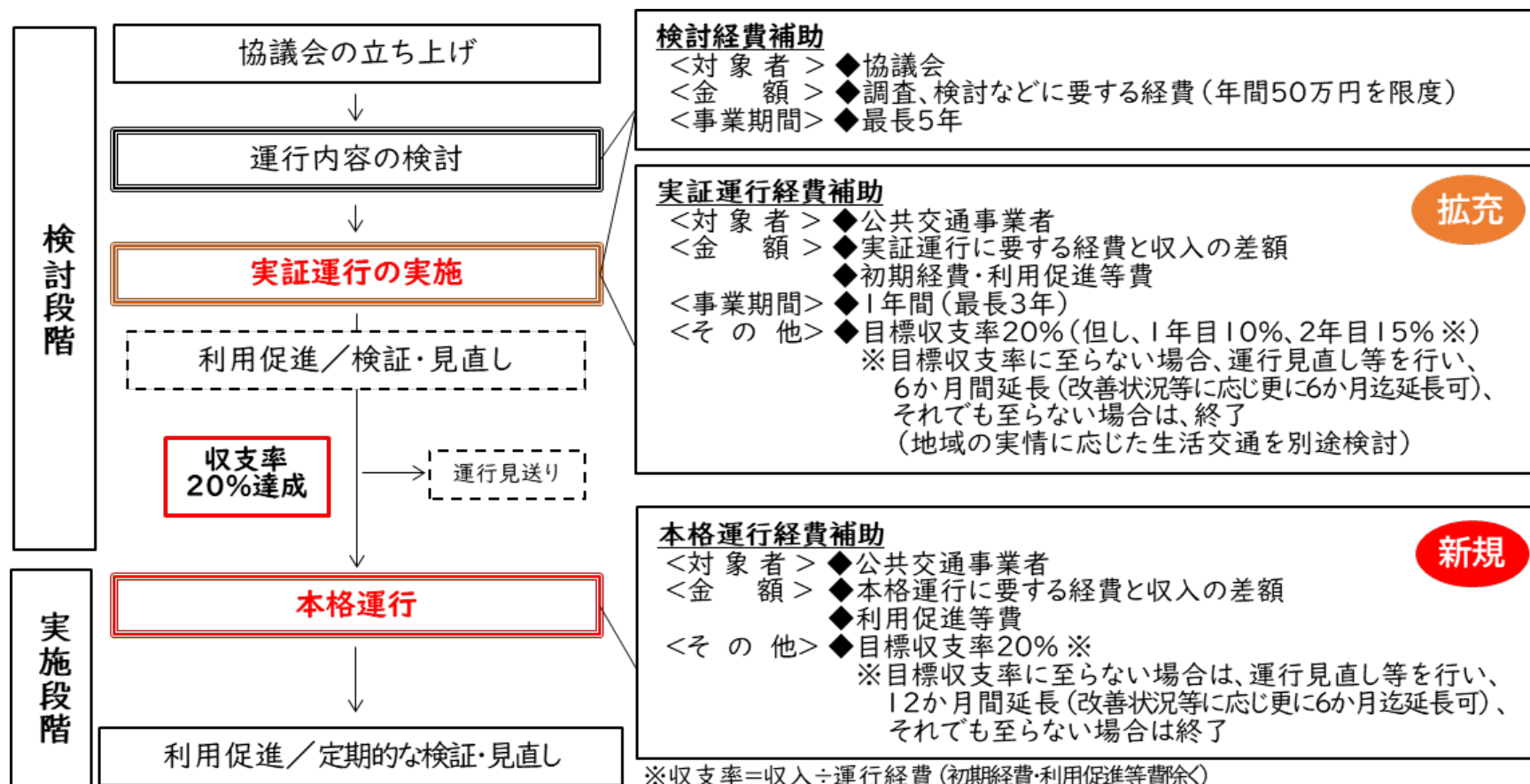


〈参考：取組みのイメージ〉

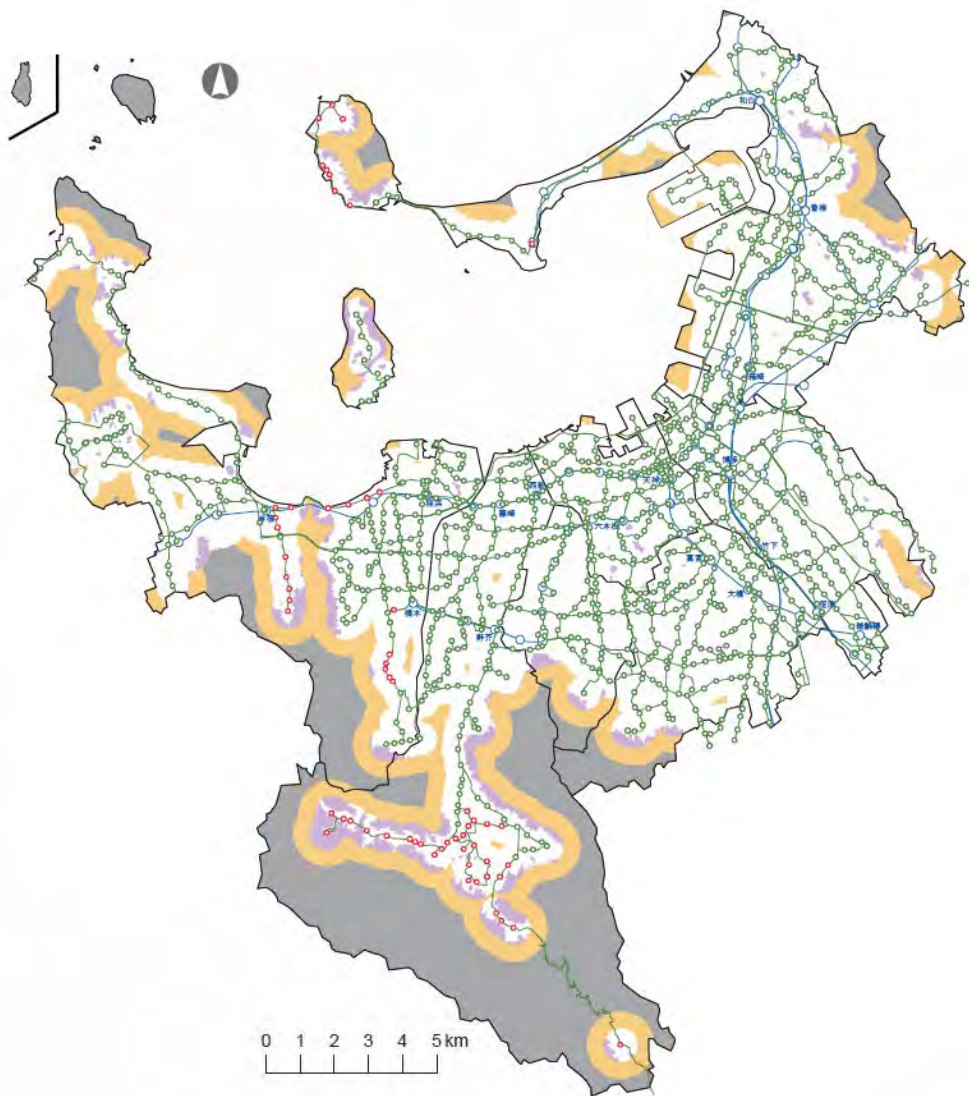


公共交通不便地等への支援強化について

〈参考：不便地対策の支援の流れ〉



<参考：公共交通空白地等の分布図>



凡 例

○ バス・鉄道

○ バス停

○ 鉄道駅

— バス路線

— 鉄道路線

休廃止対策

○ バス停

○ 公共交通空白地及び公共交通不便地等

公共交通空白地

バス停から概ね1km以上離れ、
鉄道駅から概ね1km以上離れた地域

公共交通不便地

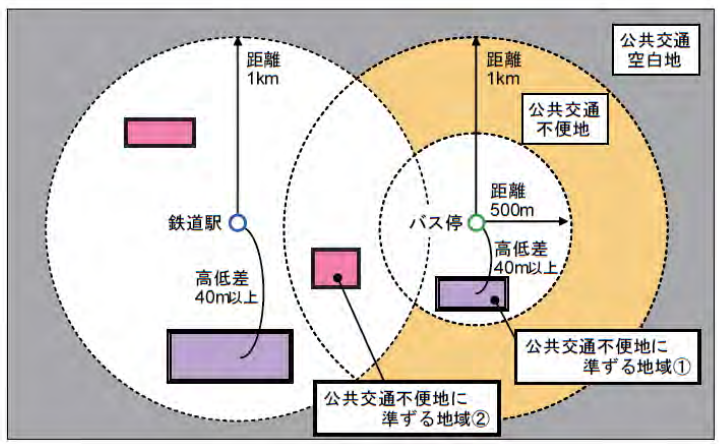
バス停から概ね500m以上離れ、
鉄道駅から概ね1km以上離れた地域
(公共交通空白地を除く)

公共交通不便地に準ずる地域①

バス停・鉄道駅との高低差が
概ね40m以上の地域
(公共交通空白地・不便地を除く)

公共交通不便地に準ずる地域②

バス停・鉄道駅までの経路について、
迂回を要する。坂道がきつい等。
公共交通が不便と考えられる地域で
あって、地域住民が生活交通の確保
に向けた協議会を組織している地域
(公共交通空白地・不便地及び準ずる
地域①を除く)



社会実験の今後の方向性

- 社会実験については、これまで地域や交通事業者と共働して様々な取組みを進めており、利用促進を目的とした新たな取組みとして、LINEアプリの活用（R6.11～）やポイントカードを導入（R7.1～）ところであり、引き続き、利用状況なども確認していく必要があると考えている。
- また、令和 7 年度に公共交通不便地等における補助制度を拡充するなど、取組みを強化することとしており、地域等からも運行継続の要望もある中、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに向け、より一層取組みを進めるとともに、地域からの応募によるが、新制度への円滑な移行も見据え、**社会実験（エリア①②③）を令和 7 年度末まで延長する方向で関係者と調整を図りたい。**

